付録

資料 1：現行の内省支援ツール

資料 2：内省支援ツール Ver.2

資料 3：内省支援ツール Ver.3

資料 4：内省支援ツールの使い方

資料 5：内省支援ツール Ver.4

資料 6：改良した内省支援ツールの使い方

資料 7：内省支援ツール Ver.5

資料 8：自施設での 1 対 1 評価時のツールの記述結果

資料 9：自施設での小集団評価時のツールの記述結果

資料 10：他施設での 1 対 1 評価時のツールの記述結果

資料 11：他施設での小集団評価時のツールの記述結果

資料1 現行の内省支援ツール

# 振り返りシート

記載日：　　年　　月　　日　　記載者：

目的：一週間/一ヶ月の看護実践上で経験した、「気にかかったこと」、「上手くいかなかったこと」、「指導されたこと」などを振り返り、自分の具体的課題や目標を達成するための行動計画を明らかにすること。

| 今月の目標 |
|---|

| 1.今週の経験したことは何ですか？何が印象に残っていますか？ |
|---|
| |
| 2.今週の自身の実践を振り返って、どう感じましたか？ |
| |
| 3.今週の実践の中で、上手くいったところと上手くいかなかったところは何ですか？ |
| |
| 4.今週/今月受けた指導内容を思い出し列挙してください。 |
| |
| 5.1.～4.を踏まえ、自分のどんなことが足りないと考えますか？その原因を分析してみてください。 |
| |
| 6.5.で考えた原因（課題）を解決し、今月の目標を達成させるために、取り組むべきことを具体的に考え記述してください。 |
| |

| 8. 教育担当者からのコメント |
|---|
| |
| Feedback |

資料2 内省支援ツールVer.2

# 振り返りシート

記載日：　　年　　月　　日　　記載者：

目的：一週間の看護実践上で経験した、「気にかかったこと」、「上手くいかなかったこと」、「指導されたこと」等を振り返り、自分の具体的課題や目標を達成するための行動計画を明らかにすること。

今月の目標：

1. 1.今週/今月の経験したことは何ですか？何が印象に残っていますか？

2. 今週/今月の自身の実践を振り返って、どう感じましたか？

3. 今週/今月の実践の中で、上手くいったところと上手くいかなかったところは何ですか？

4. 今週/今月受けた指導内容を思い出し列挙してください。

5. 1.～4.を踏まえ、自分のどんなことが足りないと考えますか？その原因を分析してみてください。

6.　１～5 を踏まえ、学んだことは何ですか？

7.　６の学びを活かす場面を考えてみてください。

①これまでの経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面を思い出し記述してください（箇条書き）。

②今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面を想像して記述してください（箇条書き）。

③先輩看護師に学んだことが活かせそうな場面を聞き出し、記述してください（箇条書き）。

8.　5.で考えた原因（課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。なお、いつまでに・どこで・誰と・何をどうするのまで、具体的に記載してください。

教育担当者からのコメント

Feedback

9.　「学んだことを活かせる場面」として考えた場面に遭遇したか否かをチェックしてください。

□遭遇した　・　□遭遇しなかった

※「遭遇した」場合は、遭遇した場面を記載してください

10. 遭遇した場面で、学んだことが活かせたかを評価してください

□活かせた　・　□活かせなかった

「活かせなかった」ものに関しては、その原因を分析し記載してください。

11. 以上を踏まえ、学んだことを考え直す必要がある場合は、考え直し記載してください。

12. １１.を踏まえ考え直した「学んだこと・教訓」（考え直す必要がなかた場合は、以前に記載した「学んだこと・教訓」）を活かすことができる場面を新たに考え記載してください。

資料3　内省支援ツールVer.3

# 振り返りシート

記載者：

記載日　　年　　月　　日

今年の目標を記載してください：

今週/今月の目標を記載してください

1. 今週/今月の経験したこと、印象に残っていること、受けた指導内容を記載してください。（箇条書き）

2. 1.　で記載したものを振り返って、どう感じましたか？上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？

3. 1.2.を踏まえ、自分のどんなことが足りないと考えますか？その原因を分析してみてください。

4.　1.～3.を踏まえ、学んだことは何ですか？　どんな行動や考え方、姿勢が必要だと考えますか？

5. 4.の学びを活かす場面を考えてみてください。（箇条書きで構いません）

- ✓　これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
- ✓　今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面

上記場面が想像敵なかった場合は先輩看護師に学んだことが活かせそうな場面を聞き出し、記述してください

6. 3.で考えた原因（課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。
なお、いつまでに・どこで・誰と・何をどうするかまで、具体的に記載してください。

振り返りお疲れ様でした。
以上を踏まえて、来週/来月の目標を立案してください。また、約一ヶ月後に次からの項目に取り組んでください。

記載日：　　月　　日

7.「学んだことを活かせる場面」として考えた場面に遭遇したか否かをチェックしてください。

□遭遇した　・　□遭遇しなかった

※「遭遇した」場合は、遭遇した場面を記載してください

8. 遭遇した場面で、学んだことが活かせたかを評価してください

□活かせた　・　□活かせなかった

「活かせなかった」ものに関しては、その原因を分析し記載してください。

9. 以上を踏まえ、学んだことを考え直す必要がある場合は、考え直し記載してください。

10. 以上を踏まえ考え直した「学んだこと・教訓」（考え直す必要がなかた場合は、以前に記載した「学んだこと・教訓」）を活かすことができる場面を新たに考え記載してください。

教育担当者からのコメント

資料4 内省支援ツールの使い方

# 内省支援ツール「振り返りシート」

＜このツールについて＞

この内省支援ツールは、自立自習の「振り返りシート」になります。一定の期間ごとに項目に沿って記述していくことで、実践に活かせる学びが得られるとともに、振り返る力（内省力）が高まります。

使用方法はとてもシンプルなものとなっています。下記の使用方法に従って使用してください。

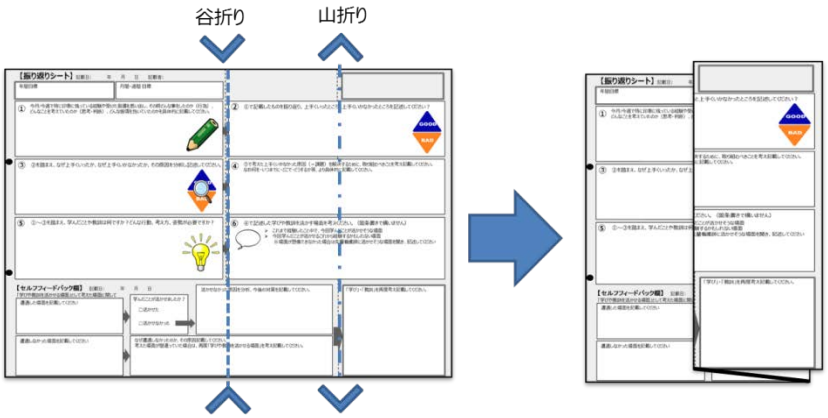
＜対象者＞

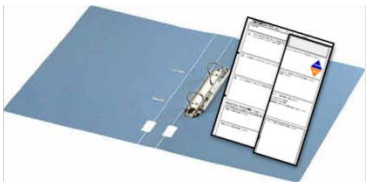
振り返りを行い実践能力や振り返る力（内省力）を高めたい看護師

＜使用方法＞

1. 内省支援ツールを印刷します。データは A4 サイズですが、A3 サイズに拡大印刷、または A4 サイズのまま印刷したものを A3 サイズに拡大コピーし使用します。
   ※A４サイズで使用してもらっても構いません。
2. 内省支援ツールの記載間隔を決めます。
   ※1 週間や 1 ヶ月ごとが目安となりますが、病棟や個人の状況に応じて決めてください。
3. 「振り返りシート」の左上にある年間目標と月間または週間目標を記入してください。
   ※目標が立っていない場合は、まず目標を考えるとことから始めてください。
4. 項目①～⑥の説明を読み、その内容に従って記載します。
5. 項目①～⑥の記載後、新しい用紙に年間目標および次の期間（2.で設定した間隔）の目標を記載します。
6. 項目①～⑥記載後、２.で決めた期間経過後、【セルフフィードバック欄】の項目に沿って記載を行います。
7. 【セルフフィードバック欄】記載後、5.で準備している次の用紙で、1.～6.の事を繰り返していきます。
8. 記載し終えた用紙は、下記の様に折りファイルに綴じていきます。このファイルは個人の学びの記録（ポートフォリオ）となります。
9. 基本的には、自立自習型のツールですが、指導担当者などにコメントがもらえる場合は、見てもらい右上にコメントをもらってください。

振り返りシートの綴じ方



資料5　内省支援ツールVer.4

# 【振り返りシート】

記載日：　　年　　月　　日　　記載者：

| 年間目標 | 月間・週間 目標 |
|---|---|
| | |

教育担当者コメント欄

① 今月/今週で特に印象に残っている経験や受けた指導を思い出し、その時どんな事をしたのか（行為）、どんなことを考えていたのか（思考・判断）、どんな感情を抱いていたのかを具体的に記載してください。

② ①で記載したものを振り返り、上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください。

③ ②を踏まえ、なぜ上手くいったか、なぜ上手くいかなかったか、その原因を分析し記述してください。

④ ③で考えた上手くいかなかった原因（＝課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。
なお何を・いつまでに・どこで・どうするか等、より具体的に記載してください。

⑤ ①～③を踏まえ、学んだことや教訓は何ですか？どんな行動、考え方、姿勢が必要ですか？

⑥ ⑤で記述した学びや教訓を活かす場面を考えください。（箇条書きで構いません）

- これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
- 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面
  ※場面が想像できなかった場合は先輩看護師に活かせそうな場面を聞き、記述してください

## 【セルフフィードバック欄】

記載日：　　年　　月　　日

「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

遭遇した場面を記載してください

学んだことが活かせましたか？

□活かせた

□活かせなかった

活かせなかった原因を分析、今後の対策を記載してください。

遭遇しなかった場面を記載してください

なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください。
考えた場面が間違っていた場合は、再度「学びや教訓を活かせる場面」を考え記載してください。

「学び」・「教訓」を再度考え記載してください。

資料6　改訂した内省支援ツールの使い方

# 内省支援ツール「振り返りシート」の使い方

## このツールについて

この内省支援ツールは、自立自習型（独学）の「振り返りシート」となります。一定の期間ごとに項目に沿って記述していくことを繰り返すことで、実践に活かせる学びが得られるとともに、振り返る力（内省力）が高まります。

使用方法はとてもシンプルなものとなっています。下記の使用方法に従って使用してください。

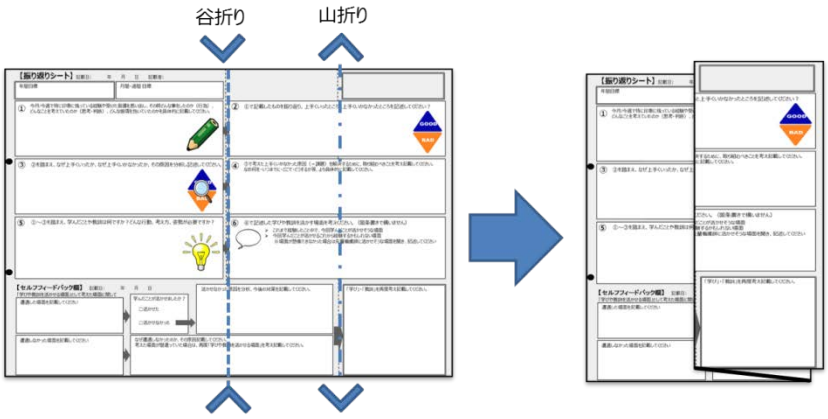
## 対象者

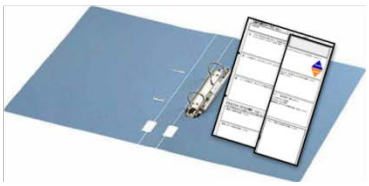
振り返りを行い実践能力や振り返る力（内省力）を高めたい看護師

## 使用方法

1. 内省支援ツールを印刷します。データは A4 サイズですが、A3 サイズに拡大印刷、または A4 サイズのまま印刷したものを A3 サイズに拡大コピーし使用します。
   ※A４サイズで使用してもらっても構いません。
2. 内省支援ツールの記載間隔を決めます。
   ※1 週間や 1 ヶ月ごとが目安となりますが、病棟や個人の状況に応じて決めてください。
3. 「振り返りシート」の左上にある「年間目標」と「月間または週間目標」を記入してください。
   ※目標が立っていない場合は、まず目標を考えるとことから始めてください。
4. 項目①～⑥の説明を読み、その内容に従って記載します。
5. 項目①～⑥の記載後、新しい用紙に「年間目標」および「次の期間（2.で設定した間隔）の目標」を記載します。
6. 項目①～⑥記載後、2.で決めた期間経過後、【セルフフィードバック欄】の項目に沿って記載を行います。
7. 【セルフフィードバック欄】記載後、5.で準備している次の用紙で、1.～6.の事を繰り返していきます。
8. 記載し終えた用紙は、下記の様に折りファイルに綴じていきます。このファイルは個人の学びの記録（ポートフォリオ）となります。
   基本的には、自立自習型のツールですが、指導担当者などにコメントがもらえる場合は、見てもらい右上にコメントをもらってください。
   ※自立自習型ではありますが、教育担当者の方に記載内容を見てもらいアドバイスを行ったり、現場でのサポートをもらうことで、学習効果はさらに向上します。それぞれの病棟に合わせ使ってください。

振り返りシートの綴じ方



# 【振り返りシート】 記載日：　　年　　月　　日　　記載者：

資料7　内省支援ツールVer.5

| 年間目標 | 月間・週間 目標 |
|---|---|
| | |

教育担当者コメント欄

① 今月/今週で特に印象に残っている経験や受けた指導を思い出し、その時どんな事をしたのか（行為）、どんなことを考えていたのか（思考・判断）、どんな感情を抱いていたのかを具体的に記載してください。

② ①で記載したものを振り返り、上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください。

③ ②を踏まえ、なぜ上手くいったか、なぜ上手くいかなかったか、その原因を分析し記述してください。

④ ③で考えた上手くいかなかった原因（＝課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。
なお何を・いつまでに・どこで・どうするか等、より具体的に記載してください。

⑤ ①～③を踏まえ、学んだことや教訓は何ですか？どんな行動、考え方、姿勢が必要ですか？

⑥ ⑤で記述した学びや教訓を活かす場面を考えください。（箇条書きで構いません）

- これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
- 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面
  ※場面が想像できなかった場合は先輩看護師に活かせそうな場面を聞き、記述してください

項目①～⑥までの記載が終わったら、次にこの用紙を使って振り返るまでの目標（短期目標）を新しいシートに記入してください。また、次の用紙を使う前に下記のセルフフィードバック欄を記載してください

## 【セルフフィードバック欄】 記載日：　　年　　月　　日

「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

遭遇した場面を記載してください

学んだことが活かせましたか？

□活かせた

□活かせなかった

活かせなかった原因を分析、今後の対策を記載してください。

遭遇しなかった場面を記載してください

なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください。
⑥で活かせると考えた場面が間違っていた場合は、再度「学びや教訓を活かせる場面」を考え記載してください。

「学び」・「教訓」を再度考え記載してください。

資料8：自施設での1対１評価時のツールの記述結果

自施設使用者A（1回目）

# 振り返りシート（Step3 ver.2）

記載日：2016 年 8月 26日　　記載者：[illegible]

目的：一週間の看護実践上で経験した、「気にかかったこと」、「上手くいかなかったこと」、「指導されたこと」等を振り返り、自分の具体的課題や目標を達成するための行動計画を明らかにすること。

**今月の目標：**

KG、ステートクラフト　独り立ち

**1. 1.今週/今月の経験したことは何ですか？何が印象に残っていますか？**

血管形成術 外 手洗い（開閉創のみ）　EVAR 外・手洗い

創洗浄（手洗い）　TF-TAVI 入室

MVR 外

HBの入室は上と違って確認することが増えたり、ポイントが変わることが印象的。

PCAB 入室

**2. 今週/今月の自身の実践を振り返って、どう感じましたか？**

手洗い時の展開を先週に引き続き意識して時間を短縮できるようにした。が、先輩からはもっと早くと指導されたので、もっと早くまで出来るようにしなければと感じた。

外回りも部屋準備からの用意不足を感じた。

**3. 今週/今月の実践の中で、上手くいったところと上手くいかなかったところは何ですか？**

EVARを連続で取った日に、1例目は外回りだったので、2例目の手洗いの時に外回りの事も自分が感じた事を考えに入れて周りを見れた。

HBの症例時に何が必要かはわかっていても、2例目の部屋準備の時に確認ができていなかったことは上手くいかなかった。

**4. 今週/今月受けた指導内容を思い出し列挙してください。**

展開時間の短縮 → 手を下ろす → 入室手洗いより先に外準備ができる

HB時にDCが増える ⊕ 心電図が増えるので確認する。

入室中に送りでも、2人が声をかけあって導入をスムーズに出来るように。

**5. 1.～4.を踏まえ、自分のどんなことが足りないと考えますか？その原因を分析してみてください。**

部屋準備からの物品の準備が足りない。特にHB症例の時に物品を取りに行くのに時間がかかるので、確実に準備する。

原因として、聞いた事や準備物品リストを見てなぜ必要かを深く考えていない。また無い場合の置き場所や、確認時の疑問に思うように意識しているがまだ抜けていることがあることだと考える。

6. 1～5を踏まえ、学んだことは何ですか？

自分の1週間の成長の成果を学んだ。
出来ていることが増えたことや、抜けている不足していることを原因まで詰めて考えることで課題が見える。
出来ていると思ったことも見直しや出来ていない・不足していることがわかる。

7. 6の学びを活かす場面を考えてみてください。

①これまでの経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面を思い出し記述してください（箇条書き）。

- 今後の症例で部屋の準備を確認して、術中の不足を最小限にする。部屋から出る回数が減らせた。
- HB時に物品を確認して患者入室時にスムーズに導入できた。
- 入室Ns.申し送りNs.が声をかけ合えば、自分達の確認と周りへの周知につながり、全体がスムーズに動け、入室～退室までの時間を減らせた。

②今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面を想像して記述してください（箇条書き）。

- 全症例共通して部屋から出る回数が減る
- 入室Ns、申し送りNsどちらで入っても声かけをして役割を明確にすることで導入が早くなる
- フリーの時や突然、入室の手伝いに入っても安定した早さでできる。導入が

③先輩看護師に学んだことが活かせそうな場面を聞き出し、記述してください（箇条書き）。

緊急時で本当に急ぐ時には展開が十分に出来ないまま執刀ということもあるので、普段から展開時間を短くしていると緊急のとき活かせる。
また部屋準備を確実に出来るようには頭の中で必要な物を整理できていないとできないので、緊急のときに必要な物を判断できるようになることにつながる。

8. 5.で考えた原因（課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。なお、いつまでに・どこで・誰と・何をどうするのまで、具体的に記載してください。

最終目標は夜勤に入るまでとして、中間目標として1月中に毎症例同期や先輩に準備物の確認と用意が出来るようになる。
また展開時間の短縮は、先輩の展開時間と方法や手順を教えてもらい、毎回5分以上ずつ短縮できるようにする。

教育担当者からのコメント

記載日：~~2016~~ ~~6~~ 9月 9日

9. 「学んだことを活かせる場面」として考えた場面に遭遇したか否かをチェックしてください。

□遭遇した ・ ☑遭遇しなかった

※「遭遇した」場合は、遭遇した場面を記載してください

10. 遭遇した場面で、学んだことが活かせたかを評価してください

☑活かせた ・ □活かせなかった

「活かせなかった」ものに関しては、その原因を分析し記載してください。

11. 以上を踏まえ、学んだことを考え直す必要がある場合は、考え直し記載してください。

12. 11.を踏まえ考え直した「学んだこと・教訓」（考え直す必要がなかた場合は、以前に記載した「学んだこと・教訓」）を活かすことができる場面を新たに考え記載してください。

必要物品をわかっていれば、前日の部屋準備や翌日の部屋作りをしている時にも不足がわかり、事前に準備ができる。

# 振り返りシート（Step3 ver.3-1）

記載日：2016年9月9日　記載者：

目的：一週間/1ヶ月の看護実践上で経験した、「気にかかったこと」、「上手くいかなかったこと」、「指導されたこと」等を振り返り、自分の具体的課題や目標を達成するための行動計画を明らかにすること。

今月の目標：

1. 1.今週/今月の経験したことは何ですか？何が印象に残っていますか？

ペの外回り　PMI　AVR+人工弁置換 外回り
胃癌除去 外回り　PM 本体交換
EVAR手洗い　CRT-D 交換

2. 今週/今月の自身の実践を振り返って、どう感じましたか？

PMIやPMの交、CRT-Dの交で患者さんのモニターを見ながら動かしや記録を出来た。今まで、より周りを見れるようになり、九分析が出来たと感じた。

3. 今週/今月の実践の中で、上手くいったところと上手くいかなかったところは何ですか？

局麻症例で声かけしながらモニタリング し、つながりのある看護が出来た場面が増えてきた。
胃癌除去でソセゴン・ボリボンを第フロー の方に合わせて効かせた。

4. 今週/今月受けた指導内容を思い出し列挙してください。

手術進行を見て、モニターの値を見て、その状況へ患者さんのアセスメントを行い、次に取る行動を考える。

5. 1.～4.を踏まえ、自分のどんなことが足りないと考えますか？その原因を分析してみてください。

先輩や自分のした行動の裏づけ、根拠が薄い部分がある。原因は勉強の不足だと考える。今まで、行動することで精一杯でその中でも根拠を持って動いていたが、もっと細かい部分の根拠や実施時機序などを詰めていく必要があると考える。

6. 1～5を踏まえ、学んだことは何ですか？ どんな行動や考え方、姿勢が必要だと考えますか？

金曜日(9日)の研修で学んだように自分が得た情報や得るべき情報を獲得し、アセスメントし、今現在の患者さんの状況を考えて対応ができるようになること。

7. 6.の学びを活かす場面を考えてみてください。

①これまでの経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面を思い出し記述してください（箇条書き）。

・局所麻酔症例での声かけ・ETによる反応をアセスメント
・全症例での、患者さん入室時の様子やバイタルサインを見て声かけや対応。

②今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面を想像して記述してください（箇条書き）。

・PVC、CVP等の局所麻酔時の看護場面
・全症例の入室・申し送りで術中の変化に気づき、
一早く対応できる。(急変時・兆候時)

③先輩看護師に学んだことが活かせそうな場面を聞き出し、記述してください（箇条書き）。

8. 5.で考えた原因（課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。なお、いつまでに・どこで・誰と・何をどうするのまで、具体的に記載してください。

今月までに、局所麻酔症例の全てで成り立ち可能にする。
バイタルサインや解剖生理からの身体変化の値や様子を勉強する。

振り返りお疲れ様でした。1～8.を踏まえて、翌月の目標を立案し、次の振り返り用紙に記入してください。

教育担当者からのコメント

記載日：　9月　30日

9.　「学んだことを活かせる場面」として考えた場面に遭遇したか否かをチェックしてください。

☑遭遇した　・　□遭遇しなかった

※「遭遇した」場合は、遭遇した場面を記載してください

PMIで術中に心停止した。
リード挿入前に心停止し、自然復帰。医師の指示によりアトロピン投与した。
次回から必ずリーダーを呼ぶ。

10.　遭遇した場面で、学んだことが活かせたかを評価してください

□活かせた　・　☑活かせなかった

「活かせなかった」ものに関しては、その原因を分析し記載してください。

元々徐脈の方でHR30台で術中さらに20台まで落ちてきていた。
心停止前の徴候としてその情報を読み取り、医師に伝える事ができなかった。
原因として、元々の徐脈を持っている方でHRが落ちてきた時に正常範囲内の値かどうかを判断しかねたことが考えられる。医師に伝え、話し合うことで、心停止にも対応（今ならリーダーをすぐ呼ぶ）できる可能性があったと考える。

11.　以上を踏まえ、学んだことを考え直す必要がある場合は、考え直し記載してください。

モニターのHR・SpO2・血圧などの値と患者の声かけによる反応などを少しの異変でも医師と相談する必要がある。また、~~全身麻酔症例でも~~失神にも心停止前の徴候や、術中のどの場面でどのモニターを意識して観察しているのかを聞いて考え直す必要があると。

12.　11.を踏まえ考え直した「学んだこと・教訓」（考え直す必要がなかた場合は、以前に記載した「学んだこと・教訓」）を活かすことができる場面を新たに考え記載してください。

- カクトバス使用時の心節虚血へモニタリング（血圧を見るよりCVPを見ないと心臓の事状態がわからない）
- PMIの方など不整脈だから確実な処置が必要なので、術中のHR、心電図などに違う徴候が出た時に医師に伝えて相談や指示をもらう。（わからなければリーダーを呼ぶ、または相談）
- 胸骨閉鎖時に心臓が圧迫された場合、血圧が落ちてくる可能性があるのでもし起きたら、医師に伝えて圧迫解除をしてもらう。

# 振り返りシート（Step3 ver.2）

自施設使用者B（1回目）

記載日：H28 年 8 月 26 日　　記載者：

目的：一週間の看護実践上で経験した、「気にかかったこと」、「上手くいかなかったこと」、「指導されたこと」等を振り返り、自分の具体的課題や目標を達成するための行動計画を明らかにすること。

今月の目標：STA-MCA、バイパス、クリッピング　器械出し申し送り

1. 1.今週/今月の経験したことは何ですか？何か印象に残っていますか？

(月) 水頭症 → L-Pシャント (直)

(火) アルファ
子宮内膜増殖症 → 子宮内膜全面掻爬術
ミレー手術法術 (外)
双胎妊娠 → 帝王切開 (外)

(水) ICS → CEA (直)

(木) 内頸－後交通動脈瘤 → クリッピング、STA-MCA、首の確保 (直)

(金) 脳出血 → 血腫除去術 (直)

2. 今週/今月の自身の実践を振り返って、どう感じましたか？

脳外のいろんな症例の直介についてこれることができた。また、今まで途中でなくなることが明かったが、閉頭も糸結験できた。閉頭はまだまだ慣れていないこともあって、まだまだババ外してしまうので、早めからいらないものは片づけていけるようにしていこ。双胎のカイザーも入って単胎とのするこの違うところも分かったので、とても良い糸結験になった。外回りしながらも母親に声かけをすることもできるようになってきた。

3. 今週/今月の実践の中で、上手くいったところと上手くいかなかったところは何ですか？

上手くいったところ：首確保と閉頭の同時進行でも、落ちついて直介をすることができた。前回は、脳膜焼灼術、母親に声かけることができなかったが、今回は、声かけや、手の和押し術をとって安心感に配慮することができるようになることができた。マイクロ使用終了後、器械がカウントしやすいように開けたものをおいておくことができた。

上手くいかなかったところ：ベリPのスプレーキットを始めて使ったが、使用前からラリンジもキットに接続していて横に向けていたため、使用途中で固まってしまった。鑷子など器械を落とすことが何回かあった。STA-MCAの吸収糸を受け取る時、ガーゼで受け取ったが、入れをしていないため Dr→Ns で受け渡しする時に落とす可能性がある。

4. 今週/今月受けた指導内容を思い出し列挙してください。

- ベリPのシリンジをスプレーキットにつけるのはスプレーを使う直前。もしくは立てておく（シリンジの先が上向き）
- 骨片にプレートなどつけた後 Dr.がオーバーテーブルの上においても、必ず脳絨の上に置く！
- 3mmの脳外ドレーンは使用直前に吸引につける（それまではオーバーテーブルの上に。）
- 双胎児の分娩後、出てきた子が第2。一卵性か二卵性かで臍帯血を取る本数がちがう。臍帯はコッヘルにリボンテープ（今回は緑の）をつけて区別している。
- STA-MCAで使う吸収糸は Dr.に開けてもらうから Ns はそのまま渡す。Ns があけると渡している途中で見失う可能性がある。命令をもらう時は後ろにおいてもらってから受け取る。

5. 1.～4.を踏まえ、自分のどんなことが足りないと考えますか？その原因を分析してみてください。

・物を置くときは、何かにぶつかって落としたり、手に当たって落ちることが多い。オーバーテーブルの上に物を置きすぎているので、落としてしまっているのだと思う。脳外の器械はとても繊細なので、手に当たらないようにしないといけない!! 吸引などのチューブも当たらないように布かしで固定し直したり、オーバーテーブルにおくもの、ドレーンの上におくもの、配置を考えながら直介をする。あとは、物をとったり、直すときは慌てていても乱暴にならないようにする。

・

6.　1～5を踏まえ、学んだことは何ですか？

・術野を見て予測して物を準備したり、手元に持ったりできるようになったが、物の配置が悪いと術野を見ない時間が長くなるため、慌てしまう、物を落とす、Drを待たせてしまうことが分かった。展開する時から直ぐしやすいように考えて、物を出したり、オーバーテーブルが遠かったら調整したり、することが必要だと学んだ。

・直ぐにリンゲル慣れをしても、基本的な清潔・不潔に関しては常に意識する。

7.　6の学びを活かす場面を考えてみてください。

①これまでの経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面を思い出し記述してください（箇条書き）。

・展開する時、使わないドリルは遠くへ、使うマイクロは近くにおく。メーヨー剪の場合は、布鉗子など入ってるコンテナを一番近くにおく。吸引などのチューブが絡まったりしていて邪魔な時は布鉗子の穴に通すなど工夫して当たらないようにする。

・ガーゼ数の中、吸引をどの位置でとめるか悩んでいた時。

②今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面を想像して記述してください（箇条書き）。

・マイクロが邪魔になったら、どのくらいの距離にあるのか、どう接したら清潔で術野にも支障なく治せるのか考える。

・緊急の時も すぐに対応できる

・いつもと器械の配置が違う時や機械が動くと邪魔な時、Drが2人並んでいる時。 Dr Dr NS

③先輩看護師に学んだことが活かせそうな場面を聞き出し、記述してください（箇条書き）。

8.　5.で考えた原因（課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。なお、いつまでに・どこで・誰と・何をどうするのまで、具体的に記載してください。

・展開する時の配置、手術が始まってからのオーバーテーブルの配置、メイヨー剪使用時の配置について考え直す。次の脳外の器械出しまでに、同期や先輩NSはどのような配置にしているのか聞く。

・アクロ→マイクロ、マイクロ→アクロにとりかえる時の物を減らすためにリンゲルやドレープの上に準備する物など具体的にまとめる。次の器械出しまでに、看護師などと考え直す。

教育担当者からのコメント

Feedback

記載日：　9　月　11　日

9.　「学んだことを活かせる場面」として考えた場面に遭遇したか否かをチェックしてください。

☑遭遇した　・　□遭遇しなかった

※「遭遇した」場合は、遭遇した場面を記載してください

- 術中使用するものは手前へ、使用しないものは奥において展開することで、アクロ→マイクロ時スムーズに器材をかえることができた。
- オーバーテーブルの乗り移りが動きにくいため、少し斜めに設置することで、取りやすくなった。術野を見ない時間は以前と比べて短くなったと思う。
- ベッドシャントの時、Dr.の指示などに注意して、清潔に気をつける意識を高めなければならない。
- オーバーテーブルの上に並べて置いていた器械を他の物を取る時に落としてしまった。

10.　遭遇した場面で、学んだことが活かせたかを評価してください

☑活かせた　・　☑活かせなかった

「活かせなかった」ものに関しては、その原因を分析し記載してください。

- オーバーテーブルの上においてある物をDr.に欲しいと言われた時、少し慌てていて、パッと物をとってしまったため、オーバーテーブルに並べていた物に当たって落としてしまったと考える。

11.　以上を踏まえ、学んだことを考え直す必要がある場合は、考え直し記載してください。

- 物を置くとき、ぎゅうぎゅうに並べていたりすると、取る時にすぐ取れなかったり、当たって落ちることもあるので少し離したり工夫する。

12.　11.を踏まえ考え直した「学んだこと・教訓」（考え直す必要がなかた場合は、以前に記載した「学んだこと・教訓」）を活かすことができる場面を新たに考え記載してください。

- 使用する物が多く、オーバーテーブルの上がたくさんになったとき、取りやすいように配置する。
また、取る時は、落とさないように注意する。

# 振り返りシート（Step3 ver.3-1）

記載日：2016 年 9 月 9 日　　記載者：

目的：一週間/１ヶ月の看護実践上で経験した、「気にかかったこと」、「上手くいかなかったこと」、「指導されたこと」等を振り返り、自分の具体的課題や目標を達成するための行動計画を明らかにすること。

今月の目標：

1. 1.今週/今月の経験したことは何ですか？何が印象に残っていますか？

・STA-MCA じんいっす 器械出し
・乳房洗浄 申し送り
・子宮内容物除去（流産）申し送り
・Clipping 申し送り
・レセプション 申し送り
・PM 新規挿入 ヒヤヒヤ
・CEA 器械出し

2. 今週/今月の自身の実践を振り返って、どう感じましたか？

初めて脳外の局麻症例や周産期症例の外回りを行い薬の準備やリセゴン、ポリゾルの使用時とても緊張しました。また声かけに関しても緊張の時は注意を向けられなければいけなかったり、自分の動きがバタバタしていないかを気をつけながら入ったので、慣れてすぐに行動できたように感じました。脳外の器械出しにも慣れてきて、次に必要な物の準備、片づけがスムーズにできるようになってきたと感じました。ただ1つ1つ確認していても抜けてしまうことがあるので、自分の中でなぜ必要なのかという理由付けをもう少しはっきりさせる必要があると思いました

3. 今週/今月の実践の中で、上手くいったところと上手くいかなかったところは何ですか？

上手くいったこと：縫合を見てDrが言う前に次の器械を渡せた
ラバーダムシートを組めてきた

上手くいかなかったこと：ドレーピングの際、しっかりとドレープを伸ばせていなかったり、足元までかかっていないことに気づかず、ドレーピングしようとしてしまった。
PM新規時、モニター異常に焦ってすぐに動けなかった

4. 今週/今月受けた指導内容を思い出し列挙してください。

・局麻症例は麻酔科がいないため、初期対応するのは自分。何かあればすぐ一斉コールもしくはターゲットに電話すること。いくらリスクであれば、ある程度、心停止のリスクは高まるため、ポーズが起きても焦らない
・清潔領域を十分に確保できていないと、気づかない内に器械が自分を不潔にしてしまう。不潔な器械でDrが縫合を進める可能性もあるため、もっと周りを見る
・周産期の退室前、隔離洗浄したらシーツを包んで再度不潔にしないようにする
・挿管されてきたPtの場合、挿管量、挿管日数を確認

5. 1.～4.を踏まえ、自分のどんなことが足りないと考えますか？その原因を分析してみてください。

・初めて入る症例で事前に入ったことがある同期や先輩に聞いてからイメージしているが、自分の中での流れ通りに進まなかったりイレギュラーが生じた際に臨機応変に動くという考えが不足している。
・局麻症例で急変するかもしれないという危機管理が今までそのような場面に会ったことがない人生だった。
・清潔領域の取り方が足元の方まで気をつけられておらず、自分の周囲を見ることが不足していた
・1つ1つ物事を確認しているが、自分の中にしっかりと落とし込めるまで行動の理由づけができていないため、行動に抜けが生じている。

6. 1～5を踏まえ、学んだことは何ですか？ どんな行動や考え方、姿勢が必要だと考えますか？

・急変が生じやすいリスクの高いPtの場合、事前にリーダー報告、初期対応で自分にできることをまとめておいたり、いつ急変が起きてもおかしくないという心がまえを持って外回りをする

・清潔の確保は自分の首から下～胸元以外にも周りを見直して行こう、無意識のうちに不潔になる可能性がないか確認する必要がある

7. 6の学びを活かす場面を考えてみてください。

①これまでの経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面を思い出し記述してください（箇条書き）。

・ペースメーカー申し送りの際突然血圧が測定できなくなり除細動が進行した時

・オーバーテーブルのドレーピングの時、オーバーテーブルの高さを確認する

・~~CRT~~ CABGの脱転時

②今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面を想像して記述してください（箇条書き）。

・心外、脳外、周術期、血管のドレーピングの際、足元までドレープがかからない時、テーブルが不潔にならないようにする

・高齢、心機能低下、ペースメーカー、CRT-P保存のPtの場合、

③先輩看護師に学んだことが活かせそうな場面を聞き出し、記述してください（箇条書き）。

8. 5.で考えた原因（課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。なお、いつまでに・どこで・誰と・何をどうするのまで、具体的に記載してください。

・行動を流れで覚えるのではなく、項目で覚えて順番通りでなくても動けるようにする。

・一緒に入る先輩の動きを見て、何をしている事以外の動きをする

振り返りお疲れ様でした。1～8.を踏まえて、翌月の目標を立案し、次の振り返り用紙に記入してください。

教育担当者からのコメント

記載日： 9 月 30 日

9. 「学んだことを活かせる場面」として考えた場面に遭遇したか否かをチェックしてください。

□遭遇した ・ ☑遭遇しなかった

※「遭遇した」場合は、遭遇した場面を記載してください

10. 遭遇した場面で、学んだことが活かせたかを評価してください

□活かせた ・ □活かせなかった

「活かせなかった」ものに関しては、その原因を分析し記載してください。

11. 以上を踏まえ、学んだことを考え直す必要がある場合は、考え直し記載してください。

12. 11.を踏まえ考え直した「学んだこと・教訓」（考え直す必要がなかた場合は、以前に記載した「学んだこと・教訓」）を活かすことができる場面を新たに考え記載してください。

# 振り返りシート（Step3 ver.3-1）

記載日：H28 年 9 月 9 日　　記載者 ー

目的：一週間/1ヶ月の看護実践上で経験した、「気にかかったこと」、「上手くいかなかったこと」、「指導されたこと」等を振り返り、自分の具体的課題や目標を達成するための行動計画を明らかにすること。

今月の目標：自分の部署の看護師に一人立ち

1. 1.今週/今月の経験したことは何ですか？何が印象に残っていますか？

・VT→CRT-D 1名
・急性心筋梗塞→CAG
・AP→OPCAB
・1名 心筋梗塞 PCI→ステントグラフト留置

2. 今週/今月の自身の実践を振り返って、どう感じましたか？

・OPCABの外回りは久しぶりだったが、直介さんとコミュニケーションを取りながら、イテクニックができたと思う。術野を見て、必要物品を準備しておいたことが、すぐに不足なくできた。心外の外回りでもOPCABが自信なかったため、術場にお任せしてしまうこともあったが、少し自信がついたので、よかった。オペ出しを新しい看護師に入ってもらい、直接動かせるようになるので、今まで経験したことのある手術は手助けのないように、分からないところは先輩に聞いていきたいと考える。

3. 今週/今月の実践の中で、上手くいったところと上手くいかなかったところは何ですか？

・上手くいったところ：(心外外回りで) メイン終了後から閉胸までが、直介さんとコミュニケーションとりながら、カバーを取ることができた。不安の強い患者さんに術中声かけをしたり、安心を感じられるように、する余裕がもてた。
・上手くいかなかったところ：OPEおわってすぐのカンファレンスの時間ではなかったので患者さんを待たせてしまった。
HBで、終了してから1時間以内にまとめる準備を整えるシャルなど準備不足感があった。

4. 今週/今月受けた指導内容を思い出し列挙してください。

・HBで麻酔器、電メス対応のライン管理やすいように、整理する
・アナスタフローの準備はできていたが少し時間が遅かった
・部屋お出し物品の確認
・EVAR：メイン終了後、部屋出の温度少しずつ上げていく。

5. 1.～4.を踏まえ、自分のどんなことが足りないと考えますか？その原因を分析してみてください。

・術前～手術室入室までに向けて準備不足がある。久しぶりに入ると手慣れていた。術中はメモを見ながらできるが術後～は少ないため、メモを見ずに、手助けがないように動けるようにする。

・部屋出し物品の確認ができていない。術中にどんな危険があるかを考えて必要物品がそろっているか、ほしそうなものは思いつくが自分の目で確認する。

6. 1～5を踏まえ、学んだことは何ですか？ どんな行動や考え方、姿勢が必要だと考えますか？

- OPのリスク、体育中合体技のこどもの予測して部位置おいておけばそうっていうのを確認する。手前にHBは届くのに時間がかかるため、必ず確認！
- スレッガーに入る技術でもすぐ対応できるよう復習

7. 6のそれが活かせる場面をさがしてみてください。

①これまでの経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面を思い出し記述してください（箇条書き）。

- 相手が欲しいと言われたとき部位おきを確認していればすぐ提供できる。無ければ探す手間とかげに取りに行くこうなる。
- 体験会などでスレッガーに入る技術でも対応できる。

②今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面を想像して記述してください（箇条書き）。

- 体育中トラブル、合体技等がおきた時、予測して部位おきに置いておくとすぐ渡せる。
- 緊急のOP、体験でも対応できる

③先輩教師に学んだことが活かせそうな場面を聞き出し、記述してください（箇条書き）。

8. 5.で考えた原因（課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。なお、いつまでに・どこで・誰と・何をどうするのまで、具体的に記載してください。

これから授業にも入っていくと思うので緊急にも対応できるよう今まで入ったことのあるプログラムは全て自信をもってできるように復習する。今までのまとめノートを見て確認し、自信のないところは先輩や同期に確認する。

振り返りお疲れ様でした。1～8.を踏まえて、翌月の目標を立案し、次の振り返り用紙に記入してください。

教育担当者からのコメント

記載日：　　月　　日

9.　「学んだことを活かせる場面」として考えた場面に遭遇したか否かをチェックしてください。

☑遭遇した　・　□遭遇しなかった

※「遭遇した」場合は、遭遇した場面を記載してください

手順書作りに部門毎に必要な物品の確認をしてもらうようにしなかった。

10.　遭遇した場面で、学んだことが活かせたかを評価してください

☑活かせた　・　□活かせなかった

「活かせなかった」ものに関しては、その原因を分析し記載してください。

AHUで不具合出る時、直ぐに部品をもってほしい時、部門毎に必要な物品がわかっていたので、すぐに対応できた。

又、ダクトリニューアル手順書作りには、手伝ったものを見て、取り組むことができた。

11.　以上を踏まえ、学んだことを考え直す必要がある場合は、考え直し記載してください。

12.　11.を踏まえ考え直した「学んだこと・教訓」（考え直す必要がなかった場合は、以前に記載した「学んだこと・教訓」）を活かすことができる場面を新たに考え記載してください。

資料9：自施設での小集団評価時のツールの記述結果

非公開

# 振り返りシート （９月～）

記載者：

記載日：

今年の目標を記載してください：

今月の目標を記載してください：

一人立ちしていない成人外回りを一人立ちする

- Y-G 未済
- PMI
- AVR+上行置換 外回り
- CRT-D交換
- ASO（末梢動脈疾患除）
- clipping 外回り
- removal 未済
- 脳動脈瘤塞栓
- TEVAR 外回り
- 胸腹部大動脈
- 胸腹部再建
- OPCAB 外回り

術中心停止した時に帰室に対応しなければいけなかった。（報告もできていない）

業務を安全に行うことの怖さを理解する。
→Wチェックは必ず行う。

もっと先輩に質問して自分で考えないとダメ

緊急を要する術後の部屋を作る

## 2. 1. で記載したものを振り返って、どう感じましたか？上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？

術中心停止した際にリーダーを呼ばず勝手な判断で医師の指示を入れ、業務を強行した。患者に業務を行うことの怖さを理解した上で、行わないと後の高い危険にはならない。また初めての心停止に遭遇したのに対応がよくできるわけがないのでリーダーを呼ぶ必要があった。

業務の手順やWチェックを怠ったので、誤嚥間違いを犯そうとした。危機感が足りないのとマニュアルの重要性を本当には理解できていなかった。

## 3. 1.2.を踏まえ、自分のどんなことが足りないと考えますか？その原因を分析してみてください。

責任感や危機感、自分がどんなに怖いことをしているかの重要性を理解できていない。原因として、自分への認識の甘さがある。半年経て慣れてきて、できることが増えてきて勘違いをしていた。また初めて行うことの怖さもわかっていなくて、すぐに周りの先輩やリーダーを呼ぶという行動ができていない。

自分は自覚はあるが未来ではないことを自覚した

## 4. 1.～3.を踏まえ、学んだことは何ですか？どんな行動や考え方、姿勢が必要だと考えますか？

看護師の仕事の怖さ、患者の安全を守るために必要なことを学んだ。これからは、わからないことは先輩に必ず聞き、症例に入る前の段階で解決しておく。またわからない場面に出会った時は、すぐにリーダーや緊急コールをしてお呼びを呼ぶ。

マニュアルをもう一度読んでなぜ必要なのかを今回自分がしたインシデントを振り返りながら読む。

## 5. 4.の学びを活かす場面を考えてみてください。（箇条書きで構いません）

✓ これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
✓ 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面
上記場面が想像数なかった場合は先輩看護師に学んだことが活かせそうな場面を聞き出し、記述してください

- PMIや内服薬例で心停止（またいつ出会うかわからない）
- 各症例の事前の希釈と再度確認。
- Wチェックの場面を ~~確認~~。患者対応して、絶対に間違えない
- 休位固定でわからない体位や固定の時には必ず先輩に聞いて見てもらう。
- 部屋づくりも何が無いか書いて、すぐに解決できる状態にする。
- 緊急でもWチェックの基本を知ってから必ずに対応行う。

## 6. 3.で考えた原因（課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。

なお、いつまでに・どこで・誰と・何をどうするかまで、具体的に記載してください。

来月までに、症例の自分の事前業務をリーダーと一緒に確認して訂正・修正をもらい、実際に入った時にあわてなく、術中の外回りも行えるようにする。

振り返りお疲れ様でした。
以上を踏まえて、来月の目標を立案してください。また、約一ヶ月後に次からの項目に取り組んでください。

## 7. 「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

遭遇した場面を記載してください

- 業務の希釈確認 - Wチェック
- 体位固定 - 部屋づくり（器具準備）

遭遇した場面で、学んだことが活かせましたか

☑活かせた ・ □活かせなかった

活かせなかった原因を分析し記載してください。

遭遇しなかった場面を記載してください

PMIで心停止

なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください

術中に心停止しなかった

## 8. 以上を踏まえ、「学び」・「教訓」を考え直す必要がある場合は、考え直し記載してください。

## 9. 新たに「学び・教訓」を活かすことができる場面を新たに考え記載してください。

部屋づくりで当日受け持ちの部屋を満たなく確認する → 術中部屋外に出る回数が減る

教育担当者からのコメント

# 振り返りシート （９月～）

非公開

記載者：

記載日 H26

今年の目標を記載してください：

今月の目標を記載してください：
成人の開胸時の器械出しの一人立ち

・VT→CRTDJ交(直)
・ペースメーカ→CPM(直)
・AP→OPCAB(直)
・AVR：直視下 メインオペ
・CABG on pump 開胸閉胸(直) フジタDr.
・Dr.とカニュレ
・AF brady→PMI(直)

・MVP 開胸(弁形成まで) 島原Dr.
・TEVAR(直)
・MCA瘤→クリッピング(入)
・Y-GPOPCAB 腹腔鏡補助下バイパス試験開胸(直)
・MVP 開閉胸・カニュレーション(直) 山下Dr. フジタDr.
・腹腔鏡下→Removal(入)
・OPCAB 開閉胸(胸骨内動脈まで)(直) 島原Dr.
・OPCAB メインオペ

スタッフ
・左手で器械をもちながら(右手)ペアンをとれるようになる。
・ドライシーロンメスの時ラーメンを入れてもらえるようになる。
・「見るから出ていたっけ」とDr.とコミュニケーションとれるようになる。

開胸閉胸
・「たくさん声出してください」のHNs.Dr.とのコミュニケーションとれていないから大きな声で。
・本吸ったりする時 術野を見ての引き目を意識する。
・ガーゼは常に新しいものを使う。

2. 1. で記載したものを振り返って、どう感じましたか？上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？

開胸時やY-Gなど違って心臓の直視は術野とメーヨー台・オーバーテーブルの位置が遠いのでやりにくいと感じました。
今までの3回の開閉胸によって、開胸時にはHNsに渡すタイミング、準備するタイミングなど分かってきたが、閉胸時ではやることが多くて、ガーゼ・小物のカウント次の準備など追いつけていない。
カニュレーションでは、目標通りにできることができたが、鉗子の位置が間に合っていないのがこれからの課題。
カニュレでは、自分で器械を出せたりしたり、術野を見てしまいから、手順がごちゃごちゃになって間違えることが多い。
スタッフメンバーは、なんでこのカテーテルを入れるのかなど本質と理解が分かってると、パパッと手順が分かってきた。自分で、水通しが不慣れなので器械が出遅れていると思った。

3. 1.2.を踏まえ、自分のどんなことが足りないと考えますか？その原因を分析してみてください。

・術野を見ていないから カニュレーションで(直)ずれたり、Dr.に聞き直して手間を増すのが遅くなったりしている。
水吸うのが遅いのは 水の位置が遠いからだと思う。ハードケースの上に置くと術野を見ない時間が少なくなると思う。
・声が小さいから ガーゼカウント時もHNsが(直)でカウントが遅くなってしまう。大きな声でハキハキと話しかける
・Dr.が糸を結んでいる時など時間を見つけて次の準備をすることで少し余裕ができる。
次の準備ができていないとHNsからおくれてしまうのが出てくる。
・置いたら動作を覚えていないから探して渡すのが遅くなる。

4. 1.～3.を踏まえ、学んだことは何ですか？どんな行動や考え方、姿勢が必要だと考えますか？

・手術台の横置きでメーヨー台の上に置くもの、位置、数を決めておくと次の準備をスムーズにできるし、器械を手探りしているからすぐ渡せる。
・自分に余裕がなくなると声が小さくなることが多いのでこれからは意識して、Dr. HNsとコミュニケーションとる。
・直視できていない時はたいてい術野を見ていないので先生の手の動きを見ることを思い出す。

5. 4.の学びを活かす場面を考えてみてください。（箇条書きで構いません）
✓ これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
✓ 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面
上記場面が想像敵なかった場合は先輩看護師に学んだことが活かせそうな場面を聞き出し、記述してください

・鉗子の渡しをするときずっとメイヨー台に体が向いているから、Dr.の声がきこえなかったり、次必要なものが予測できていない。
鉗子をかけておくときは、術野を見ないで見ないで渡すようにする。鉗子のカーブにさわる時はサッと出して術野を見ない時間を少なくする。
・メーヨー台の使い方、準備のタイミングを決めておくと、迷わせず直ちができると思う。
・大きな声でハキハキとしていると、Dr. HNsとコミュニケーションがとれて、OPがスムーズにいく。

6. 3.で考えた原因（課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。
なお、いつまでに・どこで・誰と・何をどうするかまで、具体的に記載してください。

どのタイミングで次の準備をするのか、メイヨー台・オーバーテーブルの使い方を項目ごとにまとめる。今月中までに。
分からないところ、苦手なところは先輩にどうしているのか聞いたり、時間があれば他の人が直視しているのを見学する。
直視に入った日や、HNsに今日はどうだったか、声はきこえていたか、渡すタイミングはよかったかなど聞く。

振り返りお疲れ様でした。
以上を踏まえて、来月の目標を立案してください。また、約一ヶ月後に次からの項目に取り組んでください。

記載日： 10 月 30 日

7. 「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

遭遇した場面を記載してください
・ストライカーを出したら次は○○を用意する。など自分で準備する。
ラベルをつけるなど工夫できる。
・鉗子を出しすぎて手術がおくれてしまうことがあった。

遭遇した場面で、学んだことが活かせましたか
□活かせた ・ □活かせなかった

活かせなかった原因を分析し記載してください。

遭遇しなかった場面を記載してください

なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください

8. 以上を踏まえ、「学び」・「教訓」を考え直す必要がある場合は、考え直し記載してください。
・鉗子が1本or2本足りないのが術野を見て把握してから鉗子が足りて出せればいいと手元をすぐ分かるのがスムーズにいくと思う。

9. 新たに「学び・教訓」を活かすことができる場面を新たに考え記載してください。

教育担当者からのコメント
鉗子の渡し方だけでなく「術野を見て手技を先読みしておく」事は、器械出し看護師にとっての重要な事だと思います。
どうやったら術野を見る時間が確保できるのか、（段取りで意識して）と

# 振り返りシート （９月～）

記載者：[redacted]

記載日：[redacted]

今年の目標を記載してください：

今月の目標を記載してください：

腹腔外・外回り　1人立ち

PCI 新規 植え込み 外回り
CRT-P 新規 植え込み 外回り
ステント（EVAR）直介
帝王切開 緊急 直介 、入室
子宮内容 切除 入室・申し送り見学
re AVR 外回り

2. 1. で記載したものを振り返って、どう感じましたか？上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？

上手くいったところ：帝王切開の緊急時、焦らず落ちついて直介に立てた
re AVRの申し送りで、術野の進行状況を見て次に必要そうな糸や鉗子を準備し、すぐに渡せるようにでき、直介Nとしっかりコミュニケーションを取れた

上手くいかなかったところ：アクス症例に何度か入っていたが、一緒に入った同期と自分とで何をするのか伝え合えていなくて、フォローの先輩がいないと間に合わなかった。同じ動作をしていた（術野展開等）
ステントのカテーテル回収時の丸める動作が練習してもできなかった
久しぶりに入った症例で忘れていることもあり、少しバタついた

3. 1.2.を踏まえ、自分のどんなことが足りないと考えますか？その原因を分析してみてください。

・先輩方と一緒に入ると自分がしている事以外の事をしてくださるので"スムーズ"にできていた。一緒に入ってくださる先輩に頼っていた部分があり、同期同士の場合は互いに必死でコミュニケーションを取ることが不足していた。また事前に自分は何をするかを伝え合うことも不足していた
・~~練習用のトレーニング~~ カテーテル操作の練習をしていた。自分だけでできるような気になっていたが、実際行ってみるとできなかったのは自分の練習不足のためであり、もっと練習が必要
・久しぶりの症例でも何度か入ったことがあるのに忘れているのは自分の復習が不足している

4. 1.～3.を踏まえ、学んだことは何ですか？どんな行動や考え方、姿勢が必要だと考えますか？

・まだ何も言わなくても互いの動きを把握して次の行動に移ることができていないため、自分から「今から○○します。××にお願いします」を言っていくことが必要だと考える。人に頼るだけじゃなくて互いに声かけをして、スムーズに行動することが大切であると学んだ
・自分だけではできる、できていないの判断があいまいなため、先輩に見てもらったり、自分からできるつもりにはならずもっとできるようになるにはどうすればいいかを考える姿勢が大切だと学んだ
・「久しぶり」という言葉を言い訳にせず、久しぶりだからこそ前回できなかったことを完璧にできるくらい練習して症例に入ることが大切であると学んだ

5. 4.の学びを活かす場面を考えてみてください。（箇条書きで構いません）
✓ これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
✓ 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面
上記場面が想像敵なかった場合は先輩看護師に学んだことが活かせそうな場面を聞き出し、記述してください

・ステントやV-Gの直介、心外の外回り症例（最近入っていないもの）
・1年生同士で入る症例

6. 3.で考えた原因（課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。
なお、いつまでに・どこで・誰と・何をどうするかまで、具体的に記載してください。

・次回入る症例の入室までに導入時自分は何をするのか、前日何ができなかった、今回何をしたいかを同期、先輩に伝える
・終業後（10月の週目標まで）に、同期、プリセプター、先輩にカテーテル操作を見てもらい練習、自己練習をする
・初めて入る症例、久しぶりに入る症例を週末に見返える

振り返りお疲れ様でした。
以上を踏まえて、来月の目標を立案してください。また、約一ケ月後に次からの項目に取り組んでください。

記載日：　10 月 31 日

7. 「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

| 遭遇した場面を記載してください | 遭遇しなかった場面を記載してください |
|---|---|
| V-Gの直介時、事前に同期から前日入ったときのことや注意事項を確認し、一緒に学習した | 一年生同士で入る症例 |
| ⇩ | ⇩ |
| 遭遇した場面で、学んだことが活かせましたか | なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください |
| ☐活かせた ・ ☑活かせなかった | 自身の確認不足等のためフォローの先輩が入ってくださり、頼ってしまっていた |
| ⇩ | |
| 活かせなかった原因を分析し記載してください。 | |
| 事前に確認することはできたが、先輩にまとめたものを見てもらうことができていなかった。確認し、自身でまとめたためできていると思い込んでいた | |

8. 以上を踏まえ、「学び」・「教訓」を考え直す必要がある場合は、考え直し記載してください。

・自分がまとめた例が"まとめてできた"と思い込み、それが正しいか、次基準などを先輩に確認できていなかったため、次の症例に入る前に見て、OPE終了後に今日できたこと、できなかったことを振り返る
・フォローに入っていただいても、頼りすぎずより自身でやり遂行という思いで申し送りを行う。どうしても困難な場合のみ頼る

9. 新たに「学び・教訓」を活かすことができる場面を新たに考え記載してください。

新たに入る症例以外として、前日に前回まとめたノートを見てもらい、患者の個別性に応じた例の内容、行うことを考え当日の朝、先輩に見てもらう。

教育担当者からのコメント

振り返るという行為は、自分がするものですが、ぜひ他者からの意見・視点を取り入れていくことも重要な点です。
なぜ自分のペースでずいぶん人（実習生同期）へやっている手つきやたり関のたりしてるでいそしみ

# 振り返りシート （９月～）

記載者：

非公開

記載日H26 [illegible]

今年の目標を記載してください：

今月の目標を記載してください：
成人の開閉胸・カニュレーション：開胸の１人立ち

・成人（OPCAB, on pump CABG, 弁置換, 弁形成）の外回り　・脳外 直介, 外回り
・ステント メイン直介　・成人の開閉胸　・ステント申し送り

・成人 外回りのメイン終了～閉胸までの動き　・OPCAB展開　・ITA ハクリ時のクリップの渡し方
・ステントの カテの取り扱い　・外回り　・ストライカーのチェックと おすすタイミング
・ステント 開創～メイン～閉創までの移行の仕方　・ドレーンの切り方　・ドレーン固定の糸の渡し方
・同期同士で症例をとる時の動き方

2. 1. で記載したものを振り返って、どう感じましたか？上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？

上手くいったこと：成人の外回りで メイン終了～終刀まで まだバタバタする部分はあるが、以前のように目についたことからやるのではなくしっかり自分で優先順位を考えて動けた。あと、脳外の直介にひさしぶりに入ったが、しっかり術野を見ながら次のものを予測した直介ができた（ある程度余裕を持って直介ができた。）
成人の開閉胸では1回目の開閉胸は忘れていることが多かったり モノの整理が全くできていなくて（ほとんど前士たちの先輩に手伝ってもらっていた）が、2回目は1回目のことを生かして自分でできたことが多かった。
上手くいかなかったこと：ステントの カテの扱いがまだ不慣れでうまくできなかった。成人の開胸で終刀前に四縫合ドレーンをおすすめが1回教えてもらったあとにまだ自分ではできていない。同期同士で症例をとった時に全然コミュニケーションがとれていなくて 同じ動きをしてしまったりして 導入にとても時間がかかった。

3. 1.2.を踏まえ、自分のどんなことが足りないと考えますか？その原因を分析してみてください。
・ステントの カテの取り扱いの練習不足
・最近 1年生同士での情報共有がおまりできていない
・1年生同士で 導入を行う時など 声をかけ合って しっかりコミュニケーションがとれていないので 同じ動きをしてしまっていたり 抜けがあったりして とても時間がかかってしまった
・最近 担当でなかったら朝 部屋づくりをすることがなく 久しぶりに部屋をつくったら やや時間がかかってしまったり 抜けがあった

4. 1.～3.を踏まえ、学んだことは何ですか？ どんな行動や考え方、姿勢が必要だと考えますか？
・最近カニュレーションの練習はしていたが ステントの練習はあまりできていなかった。平行して進んでいくので 練習の内容が偏らないようにしようと思った。あと同期とだけでなく プリセプター（など先輩）にもチェックしてもらうことも必要だと感じた
・複動が入ってくると 今のように夕方集まって話をする時間が減ったり 今以上に情報共有をできなくなると思うので、その前に1度 1年生みんなでそのことについて話し 今のままではいけないとみんなで認識する。日々の先輩からの指導・共有事項などは もっと積極的にラインなどで共有する
・1年生同士で症例に入った時（申し送りと入室、申し送りと器械出しなど）は しっかり声をかけ合いコミュニケーションをとりながら動き、また その後 お互いの動きについての振り返り 改善点などを話し 次につながるようにする

5. 4.の学びを活かす場面を考えてみてください。（箇条書きで構いません）
✓ これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
✓ 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面
上記場面が想像出来なかった場合は先輩看護師に学んだことが活かせそうな場面を聞き出し、記述してください

・練習 → 実際にカニュレーション、ステントの直介をする時
・情報共有 → 自分が入ったことのない症例、他の1年生がした失敗をくり返さない（意識が高まる）
・1年生同士で症例をとる時　・1年生同士で入った後に先輩と入る時（自分の動きを改めて見直すことができる）

6. 3.で考えた原因（課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。
なお、いつまでに・どこで・誰と・何をどうするかまで、具体的に記載してください。
プリセプターと日勤が一緒の時は 勤務が終わってから カニュレ・ステントの カテ操作の練習を見てもらう（できれば週2回程度）。それ以外は1年生で開いている部屋・ドレーニングルームを使って 夕方時間を決めて練習をする（30～1h）。その時に情報共有もする。カニュレは外科の先生に自分から声かけて 日程調整をする。（主にその日できなかったこと次の日に向けての練習をする）
1度に7人は多いので 何日かに1分けするなど 工夫をする。

振り返りお疲れ様でした。
以上を踏まえて、来月の目標を立案してください。また、約一ヶ月後に次からの項目に取り組んでください。

記載日：　10月　30日

7. 「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

遭遇した場面を記載してください
・成人の手術出しに入ることが多くなった（メインも含め）
・1年生のインシデントなどを しっかり1年生同士で話して共有できなかった

遭遇しなかった場面を記載してください
ステントの直介
1年生同士で症例をとる

遭遇した場面で、学んだことが活かせましたか
☑活かせた　・　☐活かせなかった

活かせなかった原因を分析し記載してください。
インシデントレポートを読んだり、先輩やカンファを通して どういったことがあったのかなどは知ることができたが 1年生同士では聞きにくい部分もあり 聞くことができなかった

なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください
・ステントの直介に入る機会がなかった（練習は2回くらいできた）
・1年生同士で申し送り・入室で入る機会がなかった
手術出し（前立ちつき）と外回りで入る事ことは（何回かあったが自分のことでいっぱいいっぱいになり 特にメイン中は コミュニケーションがとれていなかった）

8. 以上を踏まえ、「学び」・「教訓」を考え直す必要がある場合は、考え直し記載してください。
1年生同士で情報共有の仕方についてもう1度 ちゃんと話す（みんなで）

9. 新たに「学び・教訓」を活かすことができる場面を新たに考え記載してください。
・自分や他の1年生が先輩から指導を受けた時

教育担当者からのコメント
これでひとつ下エーネ!!
学びとして記述してもいいが 活かさなければ意味がありません
偶然 その学びを活かす機会に遭遇しなければ仕方ないですが
[illegible] しっかりと機会を求め活かそうとして下さいネ!! [illegible]

# 振り返りシート （９月～）

非公開

記載者

記載日 7

今年の目標を記載してください：

今月の目標を記載してください：
ステントグラフト内挿術、血管内巻き返り狙い方　PMI・CRT-Dの巻き返り狙い方

OPCAB×2(中)
弁置換+CABG×1(中)
三弁置換(中)
脳外(AVMリムーバル, clipかえ, 外圧排)
CG×1(血)
EVAR(血管×2 巻き返り×1)
末梢血管 巻き返り×2、

・もっと自分からコミュニケーションを取っていこう。
・やることはできているから全体的にスピードUP。
・脳外のパークベンチの体位で骨が当たるところだけでなく、平坦な場所にも褥瘡を作ってしまったこと
・終刀に向けて実績を上げるのを忘れないこと。
・器械が足りなくなったときは、SPDをするのはもちろん人のこと、使っていそうな部屋やリーダーに確認をしてちゃんと準備できるように
・手水は手が上に向いているときだけ使う

**2. 1. で記載したものを振り返って、どう感じましたか？上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？**

上手く行ったところ
EVAR 血管ではカテ操作が一回目上手く回収できていなかったのが、2回目ではすばやくできるようになった。
巻き返りを狙い方を考え目標を達成することができた。

上手く行かなかったところ
血管全症例に言えることだが、術前を多く次に必要となる器械を手元に揃えておくことがまだ不足している。
6-0など細かい針の処理がむずかしい。

**3. 1.2.を踏まえ、自分のどんなことが足りないと考えますか？その原因を分析してみてください。**

・自分が何をしていきたいのか、何をするべきなのか、コミュニケーションをはかりながら行動することが不足している。
・術中見るべきところとやるべきでも良いところが分からず、どれも同じことになっている。
・巻き返りでは、退室時にするべきことが多いにもかかわらず目の前のことに手一杯になっている
・カテ操作や針かがことは日常的動作なので練習しなければ上手くならない、練習不足

**4. 1.～3.を踏まえ、学んだことは何ですか？どんな行動や考え方、姿勢が必要だと考えますか？**

・手術はいくつもの職種が協力しながら進行している　自分が行うことが正しいのか、周りの方や先輩に判断してもらうためにも、多様なコミュニケーションが大切である。
・退室に向けて行うべきことは多いが事前準備が出来ていれば大幅に変わることはないので、時間的に余裕があるときに、退院までをイメージして出来ることの準備をしていく。
・練習したことが多くなっていることが実感できた。でもまだまだ足りないので少しずつ成長していきたい。

**5. 4.の学びを活かす場面を考えてみてください。（箇条書きで構いません）**
✓ これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
✓ 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面
上記場面が想像出来なかった場合は先輩看護師に学んだことが活かせそうな場面を聞き出し、記述してください

・導入や退室の場面など役割分担もしなければならないときなどよりコミュニケーションが大切になってくる。
・毎日の症例で何が必要になるかを考えて準備を整えていく。
・EVARの血管に入ったときにさらにカテーテル回収がすばやく出来るようにする

**6. 3.で考えた原因（課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。**
なお、いつまでに・どこで・誰と・何をどうするかまで、具体的に記載してください。
CABGは細かい処理が多くてまだまだ、ピンセットの使い方に慣れていない。7-0を使って、近くにきてからの処理までを練習する。

振り返りお疲れ様でした。
以上を踏まえて、来月の目標を立案してください。また、約一ヶ月後に次からの項目に取り組んでください。

記載日：　10　月　30　日

**7. 「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して**

| 遭遇した場面を記載してください | 遭遇しなかった場面を記載してください |
|---|---|
| 導入や退室の場面 | EVARの血管に入ったときのカテ操作 |
| 遭遇した場面で、学んだことが活かせましたか<br>□活かせた ・ ☑活かせなかった<br>活かせなかった原因を分析し記載してください。<br>自分の伝えたいことばをいいたいで、自分から何をします。などを考えて欲しい。 | なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください<br>機会がなかった。 |

**8. 以上を踏まえ、「学び」・「教訓」を考え直す必要がある場面は、考え直し記載してください。**

**9. 新たに「学び・教訓」を活かすことができる場面を新たに考え記載してください。**

教育担当者からのコメント　では、どうやったら言えるようになるのでしょうか？
慣れて、自分から声を出すということは、子どもだってできることです。
コミュニケーションは自分の記憶/先輩が大きく影響するので、しっかりと

# 振り返りシート （９月～）

非公開

記載者

記載日

**今年の目標を記載してください：**

**今月の目標を記載してください：**
心外・血管外回り1人立ち（CABG、弁置換、Y-G）

脳外(外)：CEA、クリッピング
〃（直）：頭蓋骨成形術、remove、トラッピング、摘出術
心外/血管(外)：pmi、pmg、AVR、OPCAB、月旬骨再固定、閉/閉閉切り
〃（直）：TEVAR
同種期（外）：アウス、
（直）：カイザー、子宮全摘術

患者さんは、手術を受けるという大きなイベントで来ているということを忘れずに、学習や練習をする。

**2. 1. で記載したものを振り返って、どう感じましたか？上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？**
手術に慣った時に、器械をどこに置いたか、外回りでは自分のするべきことがわからなくなってしまったりするが、患者さんの気持ちを考えたり、インシデントを起こさないように1つ1つおさえるのと、早く行動する必要があると思って、望む。
上手くいった→ PM1人立ちできた。カイザー2回目で、言われた物をすぐに出せた。
上手くいかなかった→ 手術野で見るクセをつけること。手術に直ちで、器械をどこに置いたかの把握が足りず、手足れも閉に合わなくなってしまうという悪循環になってしまった。（メーヨー弁の使い方）
心外の外回りで、メインが閉に合わない。

**3. 1.2.を踏まえ、自分のどんなことが足りないと考えますか？その原因を分析してみてください。**
・直ちでも外回りでも、手術野や器械出しの台を見たり、声を聞いて、今何が必要か、記録していいのかなどを考えて動いていないから、声が聞けてないことがあると考える。
・器械出しでは、器械をどこに置いたのか、金ちやガーゼの置き場や処理など、しなければいけないことを1つずつ確実に実施するという意識が足りない。 ↳ 先輩の手技などを見て、配置や処理方法をどうしているか見ておく。
・手術術の練習（金ちの処理（手術に近い時））
・外回りの時は直ちへの配慮、直ちの時は外回りへの配慮が不足している。自分がしていることでなくて手術野が優先で、Dr.に物品を出す手順が同じで繰り返しの時にはその手順を見て覚えるということが抜けてできなくなってしまっている。

**4. 1.～3.を踏まえ、学んだことは何ですか？ どんな行動や考え方、姿勢が必要だと考えますか？**
・外回りをする時に、直ちが動きやすいように、早めに物を出したり、ガーゼやクリップなどを提供できるように、よく手元を見ておく。よく出している器械を近くに手元に来ておいてすぐに出せるようにすることなどの配慮が必要だと学んだ。外回りの時でも、直ちでいる気持ちでいれば、手術野で今必要な物をすぐ出せるように注意できると思ったので、考える。
・患者さんの手術という貴重な経験に聞わらせてもらっていて、手術でしかmeetなどに注意する点も多くあるので、そのことを忘れずに学習や手技術練習を実施する姿勢が必要だと考える。

**5. 4.の学びを活かす場面を考えてみてください。（箇条書きで構いません）**
✓ これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
✓ 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面
上記場面が想像出来なかった場合は先輩看護師に学んだことが活かせそうな場面を聞き出し、記述してください
・外回りの時には、いつでも直ちやDr.の声が聞いて行動できるように近くにいる、言い録やモニターを見たり、声が聞こえるように耳を傾ける。
・次の日に入る症例の患者さんの情報を言同べて、手術の進行でも、アナスタクローを出すタイミングでは必ず術野の近くにいるなどのポイントも手助さえ良ようにする

**6. 3.で考えた原因（課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。**
なお、いつまでに・どこで・誰と・何をどうするかまで、具体的に記載してください。
・外回り：先輩が外回りをする際に、いつ言い録をしているのか聞いて、直ちやDr.の声を聞くべき時に術野から離れないようにする。同期にもどのように動いているか聞き、実施できるようにする。
・直ち：金ちの処理はDr.が次の金ちを手渡ししやすいようにできない時に落ち着いた時（閉合りなど）に急いで行う。同期と金ちをかんで処理する練習をする。

振り返りお疲れ様でした。
以上を踏まえて、来月の目標を立案してください。また、約一ヶ月後に次からの項目に取り組んでください。

記載日： 10 月 30 日

**7.「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して**

| 遭遇した場面を記載してください | 遭遇しなかった場面を記載してください |
|---|---|
| ①心外外回りで、メインの中にアナスタクローや弁のサイズ等、Dr.の声を聞くべき場面<br>②DCを落とす場面 | |
| 遭遇した場面で、学んだことが活かせましたか<br>☑活かせた ・ □活かせなかった | なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください |
| 活かせなかった原因を分析し記載してください。<br>② ポンプを下ろして、少し時間がかかったり、先に、薬かトの方へ行ってしまった。手術にDCを落とすことの多いタイミングを踏まえて、先に必要な薬品水等を手渡しておいて、電メの裏等にいておく必要があった。 | |

**8. 以上を踏まえ、「学び」・「教訓」を考え直す必要がある場合は、考え直し記載してください。**
ポンプを下ろして、体温調整している際に、などで手術にDCを落としやすいタイミング、アナスタクローを出すタイミング等、手術に手術野から離れてしまいけないタイミングで離れない。先に、準備できるものは、しておく。

**9. 新たに「学び・教訓」を活かすことができる場面を新たに考え記載してください。**
・DCを下ろ(体内(手外))バドルで落とせるように行う。
・体温の際にモニターを見る。電メの裏にいて指示が聞こえるようにする（外回りでするべきこと（術野優先）ことを常に意識する）

教育担当者からのコメント

しっかりと振り返れるようになってきていると思います。
自分の強みはさらに伸ばしつつ、課題はしっかりと改善していけるようにしていて下さい。 ETO

# 振り返りシート （９月～）

非公開

記載者：

記載日：

今年の目標を記載してください：

今月の目標を記載してください：

ステントのメイン，開閉的，カニュレーションの流れを理解する。

- On-pump CABG（開閉的・カニュレーション・LITA・RITA剥離）
  - 器械出し
    - メスのとりかえが最初は難しいので メスホルダーの単色をだして対応する
    - Drのオーダーの際に大きな声でコミュニケーションをしっかりとる。
- AVR 器械出し（開閉的）
  - 自分で必要物品のリストをみて足りないものがないかを確認してから手を洗いに行く。
  - 自分がどこまでできるのかを具体的に伝え，自分でやってもいないことをできないと言わない。
  - 術野の手をもっとよく見る。
- ステントグラフト内挿術（EVAR×2，dobrovich TEVAR）
  - 血管の上の展開方法を見直していないと血管ばかりをみてしまって術野が全然みれていない。
  - 回収する際には一度きちんと全体を大きくなりするため，何回かに分けて行く。
- re-do MVR 外回り
  - 消毒（Drの手技次第）にDrにもしっかり声かける。
  - 開創の糸をもっと早めにだす。
- MVP
  - 細かい動きをしようとするあまり大きな音をだせない。

**2. 1. で記載したものを振り返って、どう感じましたか？上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？**

- 自分の中では大きくだしているつもりだが，自信がないことによって声がいさくなっていた。
- 先輩への報告が的確にできていなかった。
- 自分の作業に夢中になってしまい術野をみれていなかった。
- 必要物品をリスト化していても最終的に確認できていなかった。
- Drとのコミュニケーションができていない。

**3. 1.2.を踏まえ、自分のどんなことが足りないと考えますか？その原因を分析してみてください。**

- 緊張してしまったり，術野ではなく自分の手術作業を行っていて術野をみれていなかったりすることで，次に必要な物品が要求された際に遅れがいさくなったり，開けていなかったときに何を出すのかが分かっていない。
- 前日に物品をみていても，当日出す前にリストに沿って確認できていない。

**4. 1.～3.を踏まえ、学んだことは何ですか？ どんな行動や考え方、姿勢が必要だと考えますか？**

- 術野をみないといけないことはこれまでも言われていたのにできていないことにより，手術を遅らせてしまっていることをもっと自覚し，Drの手の動きと術野の状況をみて準備すべきものを早く手元におくためのイメージをしっかりかって臨む。
- 外回りで入っている際に時間があるときは術野はかちろんだが先輩が何をしているのかをみて，自分でもできることは行っていく。

**5. 4.の学びを活かす場面を考えてみてください。（箇条書きで構いません）**

✓ これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
✓ 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面
上記場面が想像できなかった場合は先輩看護師に学んだことが活かせそうな場面を聞き出し、記述してください

- どの症例であってもDrだけに限らず，他のNsやCEの方ともコミュニケーションをとっていく。
- 展開の位置を変更してみて，術野をみてすぐに物品を提供する。
  先輩にアドバイスいただいた
- ステントの回収において手の動きを欲くして素早く行えるようにする。

**6. 3.で考えた原因（課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。**
なお、いつまでに・どこで・誰と・何をどうするかまで、具体的に記載してください。

- 毎症例ごとにDrや他のNsとコミュニケーションをしっかりとる。
- 前日にリストをみながら確認し準備し，先輩に入るDrによって変わる物品だけでなく，他に必要なものがないかを確認する。

振り返りお疲れ様でした。
以上を踏まえて、来月の目標を立案してください。また、約一ケ月後に次からの項目に取り組んでください。

記載日： 10 月 30 日

**7. 「学びや教訓を活かせる場面」として遭遇した場面に関して**

遭遇した場面を記載してください

① 他職種とコミュニケーションをとる。
② 展開の位置を変更し，物品をすぐに提供する。

遭遇した場面で、学んだことが活かせましたか

□活かせた ・ ☑活かせなかった

活かせなかった原因を分析し記載してください。

① 自分から声をかけることができておらず，他者からかけてもらうのを待つ受け身になっている。
② スペースを作ったにもかかわらず，次に必要なものを持ってきていないことにより，すぐに提供できていない。

遭遇しなかった場面を記載してください

・ステントの回収

なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください

・練習では前より早くできたが，実際に入る機会が今回はなかった。

**8. 以上を踏まえ、「学び」・「教訓」を考え直す必要がある場合は、考え直し記載してください。**

- 自分の言葉を発し，相手からの言葉を受けとめ返す。
  手術の流れをもっと理解する。イメージだけでなく実際にできるようにする。

**9. 新たに「学び・教訓」を活かすことができる場面を新たに考え記載してください。**

- 全症例で同/他職種とのコミュニケーションを自分から行えるようにする。

教育担当者からのコメント

料理が上手。トントン新しい事を経験されていると思います。その中で自分の強みや学びはしっかりと捉えられるようになっていると思います。
次はその1つ1つの学びをしっかりと「活かせる」ようになってすごーい!!

資料10：他施設での1対１評価時のツールの記述結果

## 【振り返りシート】

記載日：28年12月1日　記載者

年間目標

月間・週間 目標

教育担当者コメント欄

① 今月/今週で特に印象に残っている経験や受けた指導を思い出し、その時どんな事をしたのか（行為）、どんなことを考えていたのか（思考・判断）、どんな感情を抱いていたのかを具体的に記載してください。

（行為）慢性疼痛の強い患者の搬送依頼。

（思考・判断）疼痛が強いため、労作時苦痛が強い。ストレッチャーでの移送が良いと考えたが、患者が検査の後電話したいため車イスを希望され、希望のまま車イスで搬送依頼してしまった。検査室でなかなか労作できず、患者に負担をかけてしまった。

② ①で記載したものを振り返り、上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？

（上手くいったところ）検査が複数あったが負担が少ないように続けて受けれるようにした。

（上手くいかなかったところ）患者の状態に合った移送方法と違う方法を患者が希望し、看護師として安楽な方法を提案できなかった。そのため患者に苦痛な思いをさせてしまった。

③ ②を踏まえ、なぜ上手くいったか、なぜ上手くいかなかったか、その原因を分析し記述してください。

患者状態、検査時間、検査での労作方法を考え、具体的に患者に説明できておらず上手くいかなかった。

④ ③で考えた上手くいかなかった原因（＝課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。なお何を・いつまでに・どこで・どうするか等、より具体的に記載してください。

患者状態と行う検査が、事がうどうなるかを考える。3日後までに検査での移送手段と患者状態が合うよう、どのような項目が考えるのに必要か書き出し、まとめ、評価してもらう。

⑤ ①～③を踏まえ、学んだことや教訓は何ですか？どんな行動、考え方、姿勢が必要ですか？

教訓として患者の希望通りにすることが必ずしも患者の安全、安楽につながるわけではないため、適切な情報を提供し提案していくことが必要。

患者が行うことで、どのような状態になるか、時間がどのくらいかかるか、苦痛が強くならないか、考え伝えていく姿勢が必要。

⑥ ④で記述した学びや教訓を活かす場面を考えください。（箇条書きで構いません）

- これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
- 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面

※場面が想像できなかった場合は先輩看護師に活かせそうな場面を聞き、記述してください

- 患者の移送、搬送。
- 処置

## 【セルフフィードバック欄】

記載日：28年12月11日

「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

遭遇した場面を記載してください

COVナルコーシスの患者でSPO2 90%以上あっても呼吸苦から酸素を上げてほしいと訴えがあった。

学んだことが活かせましたか？

☑活かせた

□活かせなかった

活かせなかった原因を分析、今後の対策を記載してください。

必要性を説明し対応したが患者の納得は得られなかった。日頃から病状や対応方法について知識確認を行うなど患者とどのようにしていくか話し合っていく必要があると感じた。（カンファレンスなども行い統一も必要）

「学び」・「教訓」を再度考え記載してください。

患者の状態を考え、最良な方法を提案し、調整していく。（時間、業務調整）患者の希望よりも良い方法があるときは説明し、より良い方へ導びけるようにしていく。

遭遇しなかった場面を記載してください

夜間緊急CTに患者がおりることになったとき、リーダーが時間調整や人員配置をしてくれていた。

なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください。

考えた場面が間違っていた場合は、再度「学びや教訓を活かせる場面」を考え記載してください。

リーダーが時間と業務分担をしてくれていたため、今後は同様の対応ができるよう全体を見ることも大切だと学んだ。

年間目標
手術の直接、間接介助に入れる

月間(再度)目標
硝子体手術直接介助に入れる

① 今月/今週で特に印象に残っている経験や受けた指導を思い出し、その時どんな事をしたのか（行為）、どんなことを考えていたのか（思考・判断）、どんな感情を抱いていたのかを具体的に記載してください。

硝子体手術直接介助に初めて入った（行為）
不安で、手術手順を考えていたが、ほとんど
まっ白になってしまい、何も考えれなかった（思考・判断）

② ①で記載したものを振り返り、上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？

硝子体手術であったが、白内症併用であったため、白内症の手術手順はほぼ対応できた。術間の用意もだいたいできた。
針を持針器につける際、向が間違っていた。
緊張しすぎて、手術手順がとんでしまった。

GOOD
BAD

③ ②を踏まえ、なぜ上手くいったか、なぜ上手くいかなかったか、その原因を分析し記述してください。

白内症手術は、何度か実験しており、くり返しも含めできているため対応できたと考える
緊張のため、指導された事が、パッと出てこなかったと考えられる

④ ③で考えた上手くいかなかった原因（＝課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。なお何を・いつまでに・どこで・どうするか等、より具体的に記載してください。

手順をビジュアル（ビデオ・DVD等）で見なおし、イメージトレーニングする。手術練習ラボで、針・糸をさわり、つけ方、わたしかを再学習する。次回1週間以内に硝子体手術があり、そこまでに再学習し、実践できるようにしたい。

⑤ ①～③を踏まえ、学んだことや教訓は何ですか？どんな行動、考え方、姿勢が必要ですか？

実践は大切だと学んだ。緊張をとるためには、イメージトレーニングが大切と思った。

⑥ ④で記述した学びや教訓を活かす場面を考えください。（箇条書きで構いません）

- これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
- 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面

※場面が想像できなかった場合は先輩看護師に活かせそうな場面を聞き、記述してください

イメージトレーニング
- 手術だけでなく、緊急時の場面に活かせる
- 手術室での、硝子体手術の直接介助に活かせる
- 再学習は病棟でも看護でも活かせそう

【セルフフィードバック欄】 記載日：2016年12月 日

「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

遭遇した場面を記載してください
硝子体手術

学んだことが活かせましたか？
☑活かせた
□活かせなかった

活かせなかった原因を分析、今後の対策を記載してください。

遭遇しなかった場面を記載してください
緊急時の場面

なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください。
考えた場面が間違っていた場合は、再度「学びや教訓を活かせる場面」を考え記載してください。
緊急時にそうぐうしなかった。

「学び」・「教訓」を再度考え記載してください。

資料10：他施設での小集団評価時のツールの記述結果

## 【振り返りシート】

記載日：1128 年 12 月 日 記載者：

年間目標

月間・週間 目標

教育担当者コメント欄

① 今月/今週で特に印象に残っている経験や受けた指導を思い出し、その時どんな事をしたのか（行為）、どんなことを考えていたのか（思考・判断）、どんな感情を抱いていたのかを具体的に記載してください。

Pt.の歩行が上手くなって来てニカルピンを特殊と間違えた時である。
ショルドンが内部に入っており稀がしっかり残っていると思ったのからはハンダ部品、ハーディが
がありました。ショルドンからは生食100/ml で負荷していたのはもの側管から
ニカルピンを流してしまいました。Pt.から何でどこから流ってるんで？と聞かれ、
ニカルピンは稀から流すのは良くないと思って生食の側管に流すしまった
は特殊薬になると思ったので。← Pt.にはこの為ケアをしなかった。

② ①で記載したものを振り返り、上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？

上手くいった事は特にないです。
上手くいかなかった事は、生食負荷をショルドンから流すのリルデムの側管から流すとかいたらよかった。もっのれば「ショルドンのホワイトから
ニカルピンを単独で流すとPt.に「何でー」って言われなくてすんだ。

③ ②を踏まえ、なぜ上手くいったか、なぜ上手くいかなかったか、その原因を分析し記述してください。

どこのルートから負荷すればいいのか？ 単独ルートで行かないと
いけない薬剤 ショットするルートはあるのか、ショルドンなどのルート類
の使い分けがしっかり把握出来ていないと思う。
どこから流すか分からない場合、少しでも困ったら先輩に
聞いたらよかった。

④ ③で考えた上手くいかなかった原因（＝課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。
なお何を・いつまでに・どこで・どうするか等、より具体的に記載してください。

日々の勤務中に受け持ちPtのルート類の整理をしてこのルートから負荷して良いか？など尋ねる。薬剤の投与方法を知る。ショルドン・CVなどの使い方とどこからどの薬剤を投与すればいいのかを尋ねられるようになる。
先輩に聞くようにする。もっすれば「このような状態ではどこから流すのかなど
見ておぼえられると思う。

⑤ ①～③を踏まえ、学んだことや教訓は何ですか？どんな行動、考え方、姿勢が必要ですか？

・一つ投与する場所を間違えたら注意がくるって来る。
負荷するものをショルドンのホワイトから流すのはおかしい。
ニカルピンを稀から流すのも良い？流量が少量であれば。
・分からない事があればすぐに聞くこしか一番。

⑥ ④で記述した学びや教訓を活かす場面を考えください。（箇条書きで構いません）

- これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
- 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面

※場面が想像できなかった場合は先輩看護師に活かせそうな場面を聞き、記述してください

日々の勤務中

日々の受け持ちPt

## 【セルフフィードバック欄】

記載日： 年 月 日

「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

遂行した場面を記載してください

学んだことが活かせましたか？

□活かせた

□活かせなかった

活かせなかった原因を分析、今後の対策を記載してください。

「学び」・「教訓」を再度考え記載してください。

遂行しなかった場面を記載してください

なぜ遂行しなかったのか、その原因記載してください。
考えた場面が間違っていた場合は、再度「学びや教訓を活かせる場面」を考え記載してください。

## 【振り返りシート】 記載日：H28 年 12 月 12 日　記載者：

| 年間目標 | 月間・週間 目標 |
|---|---|
| | 個人情報を守る。 |

教育担当者コメント欄

**① 今月/今週で特に印象に残っている経験や受けた指導を思い出し、その時どんな事をしたのか（行為）、どんなことを考えていたのか（思考・判断）、どんな感情を抱いていたのかを具体的に記載してください。**

在宅で、初めて3人体制をとり、その中の1人のAGが朝にHR 140～160くらいのAFになった。→ その時、まず患者さんを見て、すぐリーダーに報告した。

家をでた手は「えっ なんで急にこんなんなの？ どうしよ…」と考え、慌てる、不安という感情だった。

**② ①で記載したものを振り返り、上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？**

上手くいったところ → なし

上手くいかなかったところ → はじめての3人受け持ちがいっぱいいっぱいになっている中で、患者さんの状態が変化してとてもあせってしまったところ。なぜHRが上昇したのか、AFになったのか、今の状態が急を要する状態なのか判断できなかったこと。

GOOD / BAD

**③ ②を踏まえ、なぜ上手くいったか、なぜ上手くいかなかったか、その原因を分析し記述してください。**

① AFや顔色に対しての理解や勉強がオサロそ、なってしまった際、何が問題で、観察すべきところに何が観察できなかったため

② あせってしまったのは、実践不足プラス、状態変化で過ごした時間帯は夜勤、優先順位が自分の中でつけきれていなかったため。

GOOD / BAD

**④ ③で考えた上手くいかなかった原因（＝課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。なお何を・いつまでに・どこで・どうするか等、より具体的に記載してください。**

① AF、顔色に対する知識を深める。勉強する（なった時の観察点、対応策だけでなく、AFに対する治療なども）→ 今日の夜に今日に振り返る

② 今日の自分の行動内容がどうだったのか、実際に立てたスケジュールの下にどう動いたかつけ加えて、何がダメだったのか振り返る。自分で考えてもわからない時は先輩にアドバイスをもらう。

**⑤ ①～③を踏まえ、学んだことや教訓は何ですか？どんな行動、考え方、姿勢が必要ですか？**

①に対しては AFや顔色について勉強した。顔色によって血行など状態が変化する可能性があるため、血圧が低下していないか、がいろいろの他が変化していないか常見る必要があると学んだ。また、夜間帯になると優先順位がつけにくいため、当日に対しては まず最優先の治療行為でAFになる原因等を今日のまから改めて勉強したい。

②に対しては、日々振り返りを続けて、昨日よりも1つでもできる事が増やしていける様にしようと思った。

**⑥ ④で記述した学びや教訓を活かす場面を考えください。（箇条書きで構いません）**

- これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
- 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面

※場面が想像できなかった場合は先輩看護師に活かせそうな場面を聞き、記述してください

実際に、他の患者さんを受けもった際に顔色がAFになったとき。

## 【セルフフィードバック欄】 記載日：H28 年 12 月 23 日

「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

**遭遇した場面を記載してください**

受けもった患者さんがAFの顔色になって1時間程でSRへ報告した。

**学んだことが活かせましたか？**

☑活かせた（すぐ）

□活かせなかった

**活かせなかった原因を分析、今後の対策を記載してください。**

**遭遇しなかった場面を記載してください**

**なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください。**
**考えた場面が間違っていた場合は、再度「学びや教訓を活かせる場面」を考え記載してください。**

**「学び」・「教訓」を再度考え記載してください。**

上の事があった時に、AFや顔色についての勉強をして（教えてもらって）、以前の知識があったので、前よりおちついて考える事ができた。

→ 知識があったり、以前よりもできる事や理解できることが少しでも増えると自信につながり、患者さんをしっかり見る事ができると思うので日々の振り返りや勉強の大切さを改めて感じた。

## 【振り返りシート】 記載日: 28年12月12日 記載者:

年間目標
患者の状態把握 良くしていく。

月間・週間 目標
インシデントを無くす

教育担当者コメント欄

① 今月/今週で特に印象に残っている経験や受けた指導を思い出し、その時どんな事をしたのか（行為）、どんなことを考えていたのか（思考・判断）、どんな感情を抱いていたのかを具体的に記載してください。

患者の状態を報告し指示をもらうためにDrへ連絡をとった。その後リーダーへの報告が遅れてしまった。その時リーダーは入院患者の対応に追われていたので緊急の指示でもない。と思い報告を延ばしたがリーダーに報告が遅かったと指摘を受けた。

② ①で記載したものを振り返り、上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？

- 指摘を受けた後 状況 緊急度を考え 報告を延ばしたことは 状況を理解してもらい、考えての行動はできたと思う。
- リーダーが対応に追われている時でも 一言二言で報告できる必要があるので緊急度の判断を間違ってしまうと患者の状態に影響を与えてしまう。

③ ②を踏まえ、なぜ上手くいったか、なぜ上手くいかなかったか、その原因を分析し記述してください。

- 患者の状態を考えた上での報告を延ばしたが考えて行動することはできた。
- 新人で患者の状態、方針などが明確につかめていないため判断を間違ってしまうのと、リーダーも報告を聞いて患者の状態を知る必要があるのかと思ってしまったのが分かった。

④ ③で考えた上手くいかなかった原因（＝課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。なお何を・いつまでに・どこで・どうするか等、より具体的に記載してください。

- 報告する時も、状況・緊急度などを考えながら行動することを引き続き行うことと、今年月は報告が遅いという指摘を無くせるように勉強になる。

TCLの採血になれはじめ、一人で考えることも増え、報連・相がおろそかになっている。

⑤ ①～③を踏まえ、学んだことや教訓は何ですか？どんな行動、考え方、姿勢が必要ですか？

- 患者の状態をつねに考えて行動することが大事だが、判断を誤るため、リーダー、先輩との報・連・相は積極的にとらないといけないと思います。

⑥ ④で記述した学びや教訓を活かす場面を考えください。（箇条書きで構いません）

- これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
- 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面

※場面が想像できなかった場合は先輩看護師に活かせそうな場面を聞き、記述してください

- Drコールで指示をもらい、リーダーへの報告。日々の勤務。

## セルフフィードバック欄】 記載日: 年 月 日

「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

遭遇した場面を記載してください

学んだことが活かせましたか？

□活かせた

□活かせなかった

活かせなかった原因を分析、今後の対策を記載してください。

「学び」・「教訓」を再度考え記載してください。

なかった場面を記載してください

なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください。
考えた場面が間違っていた場合は、再度「学びや教訓を活かせる場面」を考え記載してください。

年間目標

月間・週間 目標

① 今月/今週で特に印象に残っている経験や受けた指導を思い出し、その時どんな事をしたのか（行為）、どんなことを考えていたのか（思考・判断）、どんな感情を抱いていたのかを具体的に記載してください。

卒後2年目の研修で、ストレスマネジメントについて
OSIを用いて去年と現在の比較を行った。
また、グループワークで同期との情報共有を行った。

② ①で記載したものを振り返り、上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？

上手くいったところは、同期が同じような問題や不安を
抱いており、それを共有でき安心できた。
上手くいかなかったところは自分自身のストレス
発散方法（休日の過ごし方等）

③ ②を踏まえ、なぜ上手くいったか、なぜ上手くいかなかったか、その原因を分析し記述してください。

上手くいったのは ある程度 本音でのグループワーク
が行えたため。
上手くいかなかったのは、休日や退勤後も
仕事のことばかり考えていたため。

④ ③で考えた上手くいかなかった原因（＝課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。なお何を・いつまでに・どこで・どうするか等、より具体的に記載してください。

休日、退勤後には極力仕事のことは考えず、
ON－OFFの切り替えを意識して行うようにする。

⑤ ①～③を踏まえ、学んだことや教訓は何ですか？どんな行動、考え方、姿勢が必要ですか？

看護師になり約1年7ヶ月経ったが、抱えている問題、
不安は"自分だけ"ではなく、大小あるが皆それ
ぞれ悩みながら前進している。ということを踏まえ、
仕事はポジティブに、休日は楽しむというワークライフバランス
を大切にしたい。

⑥ ④で記述した学びや教訓を活かす場面を考えください。（箇条書きで構いません）

- これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
- 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面

※場面が想像できなかった場合は先輩看護師に活かせそうな場面を聞き、記述してください

・休日の過ごし方、退勤後の過ごし方。
・仕事上、大きなストレスを感じた時。

**セルフフィードバック欄】** 記載日： 年 月 日

学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

遭遇した場面を記載してください

学んだことが活かせましたか？

□活かせた

□活かせなかった

活かせなかった原因を分析、今後の対策を記載してください。

遭遇しなかった場面を記載してください

なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください。
考えた場面が間違っていた場合は、再度「学びや教訓を活かせる場面」を考え記載してください。

「学び」・「教訓」を再度考え記載してください。

## 【振り返りシート】 記載日: H28 年 12 月 12 日　記載者:

| 年間目標 | 月間・週間 目標 |
|---|---|
| | |

教育担当者コメント欄

① 今月/今週で特に印象に残っている経験や受けた指導を思い出し、その時どんな事をしたのか（行為）、どんなことを考えていたのか（思考・判断）、どんな感情を抱いていたのかを具体的に記載してください。

抜管を翌日に控えた患者さんに、洗髪車にて、洗髪を行った。洗髪後他メンバーに
なぜ今日洗髪を行わなければならなかったのか？危機感がないと指導を受け
た。私は、明日は抜管予定のため、状態の安定している今日なら洗髪可能で
あると考えていた。またICU内が落ち着いた時間帯に実施したいとリーダー
とも調整していたため、夜勤者にもお願いされたし、患者の希望もあるので
実施したいと思って実施した。

② ①で記載したものを振り返り、上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？

・患者さんにベッド上端座位になっていただき洗髪した。洗髪後循環・呼吸
状態等大きな変動はなかったが、少し疲れた様子であった。
・洗髪を行ったことで爽快感を感じていただけた。

GOOD
BAD

③ ②を踏まえ、なぜ上手くいったか、なぜ上手くいかなかったか、その原因を分析し記述してください。

・挿管中の患者さんに対して洗髪車を使ったことがなかったため、チューブを気に
しながら洗髪を行い手惑うことがあった。そのことで予定より時間が
かかってしまい患者に負担をかけてしまった。
・洗髪車でやってあげたと夜勤者に頼まれていたので、洗髪車以外の選択を
考えようともしなかった。挿管していることも含め、ベッド上で実施した方がよかったかもしれない

④ ③で考えた上手くいかなかった原因（＝課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。なお何を・いつまでに・どこで・どうするか等、より具体的に記載してください。

患者の希望はもちろん、患者の状態・状況を考え、どういったリスクがあるか理解した
上で、1番安全で安楽な洗髪の方法を選択すべきであった。また看護師の人数、他の患者の
状態等も考慮し、ケアに入っていいかどうか他メンバーとも調整することが必要であった。

⑤ ①～③を踏まえ、学んだことや教訓は何ですか？どんな行動、考え方、姿勢が必要ですか？

・患者の状態だけではなくもっと視野を広げ他の患者の重症度、
人手があるのか、もし何かあった時に対応してくれる医師は
いるのかなど考慮した上で判断する必要があった。
・リーダー、他のメンバーに報告、相談し行動する

⑥ ④で記述した学びや教訓を活かす場面を考えください。（箇条書きで構いません）

- これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
- 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面
  ※場面が想像できなかった場合は先輩看護師に活かせそうな場面を聞き、記述してください

・次回 洗髪などケアに入る時

## 【セルフフィードバック欄】 記載日: H28 年 12 月 25 日

「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

遭遇した場面を記載してください

学んだことが活かせましたか？

□活かせた

□活かせなかった

活かせなかった原因を分析、今後の対策を記載してください。

遭遇しなかった場面を記載してください

洗髪等ケアに入る機会がなかった

なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください。
考えた場面が間違っていた場合は、再度「学びや教訓を活かせる場面」を考え記載してください。

洗髪を実施できる患者がいなかった

「学び」・「教訓」を再度考え記載してください。

・ケアや処置を行うことで患者に
どのようなリスクがあって、
どんな影響を及ぼすのか、
そのような時にどんな対応をすれば
いいのか事前によく考えることの重要性
を学んだ
・またその患者だけでなく、他の患者の状態、
状況、スタッフの人数等も考慮して
実施できるか考える

（ー〜ー時 頃から）

## 【振り返りシート】 記載日：H23 年 12 月 日 記載者：

| 年間目標 | 月間・週間 目標 |
|---|---|
| | |

教育担当者コメント欄

① 今月/今週で特に印象に残っている経験や受けた指導を思い出し、その時どんな事をしたのか（行為）、どんなことを考えていたのか（思考・判断）、どんな感情を抱いていたのかを具体的に記載してください。

排泄管理中の小児（3歳）が、頭痛の訴えがあり、
夜勤時にチームに手をかけてしまった。「顔が強ばっている様に
つよりそうな気がする」という言葉があったので、今日は疲れ、排泄の
誘導を夜勤で手にかけた。

② ①で記載したものを振り返り、上手くいったところと上手くいかなかったところを記載してください。

GOOD

上手くいったところ → 私の不安を聞きとりながら、本人も気付かされる経験（フィードバック、
コンサルテーション）を実際に見てもらい、「一つ一つ大切」という指導を
受けることで、本人の納得につなげることができたと考える

BAD

上手くいかなかったところ → プロセスの時間にかかってしまったため、他の業務を優先しなければ
ならなかったこと。

③ ②を踏まえ、なぜ上手くいったか、なぜ上手くいかなかったか、その原因を分析し記述してください。

本人の疾患や、それからの不安感（本能、自己排泄管理）のリスクが
あると考えて、他の業務より誘導を優先したが、
実は誘導前の準備などを行うべきだったかもしれない。
（他の業務をおいておいてまでこのリスクをとるべきだったか？ 本人にはもっと時間のある
ときに誘導するべきだったのでは？）

BAD

④ ③で考えた上手くいかなかった原因（＝課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。
なぜ何を・いつまでに・どこで・どうするか等、より具体的に記載してください。

今回のように、やってみたものの、思ったようにならない場合は少なくないはずで、
なぜ自分はそうしたのか、そのことでどんなメリット、デメリットがあったのかを
振り返る。

⑤ ①〜③を踏まえ、学んだことや教訓は何ですか？どんな行動、考え方、姿勢が必要ですか？

私の不安に寄り添う姿勢は持つべきと考えるが、
あえて指摘されて気付くこと（客観的見通しをつける）ことも
必要だと考えた。

⑥ ④で記述した学びや教訓を活かす場面を考えください。（箇条書きで構いません）

- これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
- 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面

※場面が想像できなかった場合は先輩看護師に活かせそうな場面を聞き、記載してください

- 特殊患者など、あえて指摘・過去や他人の見通し、パターンがあり解答、
本人の不安に対していくつかのケース、あるいは「たとえば」（「○○な患者さんもそうなんだ」）を示唆する
ことが必要だと
- 先輩などに（自分よりも多くのパターンを知る人）の声かけ、かかわりとその結果を見て、より学べる

## 【セルフフィードバック欄】 記載日：H23 年 12 月 日

「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

| 遭遇した場面を記載してください | 学んだことが活かせましたか？ | 活かせなかった原因を分析、今後の対策を記載してください。 | 「学び」・「教訓」を再度考え記載してください。 |
|---|---|---|---|
| 夜勤時、（動作系の障害）の患者様チーム（ナースコールを頻繁に鳴らす）にコールされて「こわい」と表現された場面 | □活かせた（どちらでもない）<br>□活かせなかった | 今回は、とりあえず行き過ぎ、多少強くて人間を使ったが、他の業務が遅れるために一旦断ってベッドサイドを離れ、誘導前の準備を続けてもらった。<br>もっと、行き過ぎるべきだったかなと考えたが、作業してもらうことも重要と考えた。 | 実際、患者さんが誘導に慣れていたとしても、他人に対する場面が多いときに、「自分は行きたくないときもあるのだ」という意識をよりはっきりと持つことができたと考える。 |
| 遭遇しなかった場面を記載してください<br>・本人を落ち着かせるような声かけ・かかわりを行うような場面 | なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください。<br>考えた場面が間違っていた場合は、再度「学びや教訓を活かせる場面」を考え記載してください。<br>あまり常に経験したことのない疾患で、誘導下で経験せない患者さんも多数いらっしゃったため。 | | |

【振り返シート】

| 年間目標 | 月間・週間 目標 | 教育担当者コメント欄 |
|---|---|---|
| | | |

① 今月/今週で特に印象に残っている経験や受けた指導を思い出し、その時どんな事をしたのか（行為）、どんなことを考えていたのか（思考・判断）、どんな感情を抱いていたのかを具体的に記載してください。

夜勤の帯で入院になった「こっぱ」心筋症の患者がいた。カテ日より BP 140/80 台とやや高値で経過していたが、モニター上 ABP が 100/95-60 台へと陥っていることに気付く。

咳嗽したためベッドサイドへ行き患者の異常に気付くことができた。(早期に)モニターのアラームは鳴っていたが「なぜ」(設定が 80 以下となっていたため。) リーダーとして動いていたが、患者の状態が悪くなっていると判断し、当直医(看護師)へ TEL し報告した。TEL でカンファレンスをする中で LOS が 上昇していると再度 TEL があり NOA にしたほうがよいのでは、と指摘を頂いた。

② ①で記載したものを振り返り、上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？

良い
患者の異常に気付くためにモニターのアラーム設定を変更しておく必要があったと思った。
「こっぱ」心筋症の患者のワーストシナリオをメンバーに伝えておき、注意しておかなければならない点を共有しておけばよかったように思う。

GOOD
患者の異常に気付き、すぐに報告を受けたためBNへの報告を早期に行うことができ、ショックへ移行する前に昇圧剤の投与を開始することができた。

③ ②を踏まえ、なぜ上手くいったか、なぜ上手くいかなかったか、その原因を分析し記述してください。

④ ③で考えた上手くいかなかった原因（＝課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。なお何を・いつまでに・どこで・どうするか等、より具体的に記載してください。

次の勤務から、リーダーとしてメンバーと今後起こりうる可能性のあることを話し合い共有する。
分からない時には本や資料を用いてアセスメントを行い知識を深める。
教育的な視点から、メンバーから考えを引き出すことも必要と考える。
モニターのアラーム設定については、各部署で検討し設定を行うことも検討する。

⑤ ①～③を踏まえ、学んだことや教訓は何ですか？どんな行動、考え方、姿勢が必要ですか？

- 患者の状態の変化に早期に気付くためにアラーム設定を行う
- メンバーとコミュニケーションをとり、アセスメントを共有しておくことで同じ視点をもって観察を行えるよう努める。
- メンバーからの考えを引き出せるような質問を行い、知識を深められるよう看護に磨きを強していく。

⑥ ④で記述した学びや教訓を活かす場面を考えください。（箇条書きで構いません）

- これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
- 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面
  ※場面が想像できなかった場合は先輩看護師に活かせそうな場面を聞き、記述してください

新入院の患者のモニタリング
日々の業務調整

## 【セルフフィードバック欄】

記載日：H28 年 12 月 22 日

「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

**遭遇した場面を記載してください**

夜勤リーダーをする際に後輩が担当している患者さんの業務調整を申し送りの後に行うことで、後輩から「何をすればよいか具体的になかって動きやすい」と言われた。

**学んだことが活かせましたか？**

☑活かせた

□活かせなかった

**活かせなかった原因を分析、今後の対策を記載してください。**

**遭遇しなかった場面を記載してください**

**なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください。**
**考えた場面が間違っていた場合は、再度「学びや教訓を活かせる場面」を考え記載してください。**

**「学び」・「教訓」を再度考え記載してください。**

後輩が何が分からないのか、何を考えているのか聞きながら、アドバイスをしたり、今後起こりうる事象をあらかじめ伝えておくことで精神的にも余裕があるのではないかと思う。

ワーストシナリオを伝えるためには、自分の知識や判断力を向上させる必要があり引き続き自己学習に努めていきたい。

新人やメンバーに対しても同じ視点をもって観察が行えるようコミュニケーションを測り、考えを共有して業務を行えるようにしていきたい

## 【振り返りシート】 記載日: 28 年 12 月 10 日 記載者:

| 年間目標 | 月間・週間 目標 |
|---|---|
| | |

教育担当者コメント欄

**① 今月/今週で特に印象に残っている経験や受けた指導を思い出し、その時どんな事をしたのか（行為）、どんなことを考えていたのか（思考・判断）、どんな感情を抱いていたのかを具体的に記載してください。**

神経・呼吸器管理の患者ト洗髪（体人希望）、状態バイタル安定
・注意 指導 ・何故今日洗髪を行ったのか意味がわからない 何回考えても理解
できない…と思われる
・リーダー、ADL低下予防 離床トおけて座って洗髪も行おうと思った
・何故行う前にはのばかったのか、絶対ともう安わず注意て終了

**② ①で記載したものを振り返り、上手くいったところと上手くいかなかったところを記述してください？**

GOOD

物品位もふろうさ多く行え 洗髪和ケアが行えた

人手不足

BAD

**③ ②を踏まえ、なぜ上手くいったか、なぜ上手くいかなかったか、その原因を分析し記述してください。**

BAL

急遽ICU緊急手術（血性ヘルニア）の対応が発生
患者数3人 ケア状態は落ち着いていた
休日勤務であり 看護師3人
部屋持ち リーダーが別にて洗髪もスムーズに行え 循環動態変動が緩
対応後もあり 看護師少なく ケアを行うべきであったか

**④ ③で考えた上手くいかなかった原因（＝課題）を解決するために、取り組むべきことを考え記載してください。なお何を・いつまでに・どこで・どうするか等、より具体的に記載してください。**

休日ケア少ない看護師のケアを行わなければならなかったのか
考えて行動する必要があったと思う
今後そのような状況になった際は考えて行動する必要がある

**⑤ ①～③を踏まえ、学んだことや教訓は何ですか？どんな行動、考え方、姿勢が必要ですか？**

休日ケア医師も少なく、看護師も少ない状況ケア 何か行った際
対応が遅れ 急変、状態が悪化する可能性がある
休日の看護師が少ない時ケアを行う 平日の看護師が多い時にまわす
予測されることを考えケア等を行う必要があると あらためて感じる
必要性があった

**⑥ ④で記述した学びや教訓を活かす場面を考えください。（箇条書きで構いません）**

- これまで経験したこと中で、今回学んだことが活かせそうな場面
- 今回学んだことが活かせるこれから経験するかもしれない場面

※場面が想像できなかった場合は先輩看護師に活かせそうな場面を聞き、記述してください

・ケア時
・そういう場面に遭遇した時

## セルフフィードバック欄 記載日: 28 年 12 月 26 日

「学びや教訓を活かせる場面」として考えた場面に関して

遭遇した場面を記載してください

平日 勤務 ケア人手 3人

学んだことが活かせましたか？

☑活かせた

□活かせなかった

活かせなかった原因を分析、今後の対策を記載してください。

遭遇しなかった場面を記載してください

なぜ遭遇しなかったのか、その原因記載してください。
考えた場面が間違っていた場合は、再度「学びや教訓を活かせる場面」を考え記載してください。

「学び」・「教訓」を再度考え記載してください。

休日ケア医師も少ない、看護師も少ない
状況ケア 何か起った場合 対応が遅れる
可能性があることを再度頭に入れケア等を
考えて行う必要があるとあらためて感じた
休日ケアは多く医師、看護師の人数が多い
時にまわせることはまわすようにする
行える状況が一度考えてから行動する
ようにする